

CASIO

カシオ電子レジスター

CE-2200



取扱説明書

保証書別添



大型表示器・2シート付き
コンパクト電子レジスター

安全上のご注意

安全上のご注意

このたびは、カシオ電子レジスターをご採用いただきまして、誠にありがとうございます。

- ご使用の前に、本書をひととおりお読みいただき、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
- 取扱説明書は、お読みになった後も大切に、わかりやすいところに保管してください。

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用になる方や他の人への危害と、財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その表示の意味は次のようになっています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと＝注意」を意味しています。
(左の例は「感電注意」です。△は「接触注意」です。)



⊘記号は「してはいけないこと＝禁止」を意味しています。
(左の例は「分解禁止」です。⊘は「接触禁止」です。
なお「絵に表わしにくい禁止」は⊘で表わします。)



●記号は「しなければならないこと＝指示」を意味します。
(左の例は「差し込みプラグをコンセントから抜くこと」です。
なお「絵に表わしにくい指示」は●で表わします。)



警

電源・電圧について



表示された電源電圧(交流)さい。また、タコ足配線をし火災・感電の原因となること

電源コードや差し込



電源コードを傷つけたり、無電源コードは、ねじったり、上に重い物を乗せたりしなの引き出し(ドロアー)の下を電源コードが破損して、火災濡れた手で差し込みプラグがあります。



キャビネットは開け



本機のキャビネットを開け部分や鋭くとがった部分がガをするおそれがあります。本機を改造しないでください。

内部に異物や水など



本機の開口部から内部に、金込んだり、落とし込んだりしヒューズなどの液体を火災や感電の原因となること万、異物や水などが本機のをコンセントから抜いて、おセンターにご連絡ください原因となることがあります。



本機を落としたり、破



万、本機を落としたり、キみプラグをコンセントからシオサービスセンターにご災や感電の原因となること

異臭や煙などの異常



万、発熱していたり、煙が常状態のまま使用すると、火差し込みプラグをコンセントの販売店またはカシオ

告

100V)以外の電圧で使用しないでください。
ありません。

みプラグについて

理に曲げたりしないでください。
引っぱったり、加熱したり、加工したり、
いでください。また、電源コードが本機
通るような配線はしないでください。
や感電の原因になることがあります。
に触れないでください。感電のおそれ

ないでください

ないでください。内部には電圧の高い
ありますので、感電をするおそれやケ
い。火災や感電の原因となることがあ

を入れないでください

屑類や燃えやすい物などの異物を差し
ないでください。また、花瓶の水やコー
本機の内部にこぼさないでください。
とがあります。

内部に入った場合は、差し込みプラグ
買い上げの販売店またはカシオサービ
い。そのまま使用すると、火災や感電の

損したときは

ャビネットを破損した場合は、差し込
抜いて、お買い上げの販売店またはカ
連絡ください。そのまま使用すると、火
があります。

状態には

出ている、へんな臭いがするなどの異
災や感電のおそれがあります。すぐに
トから抜いてください。そして、お買い
サービスセンターにご連絡ください。



注意

設置場所について



ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでくだ
さい。落ちたり倒れたりして、ケガの原因となることがあります。
湿気やホコリの多い場所、および、調理台や加湿器のそばなど、油煙
や湯気があたるような場所に置かないでください。火災・感電の原
因となることがあります。

本機の上には物を置かないでください



本機の上に、花瓶や植木鉢、コップや液体の入った容器を置かない
でください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因とな
ることがあります。
本機の上に重い物を置かないでください。置いた物のバランスが崩
れて倒れたり、落下して、ケガの原因となることがあります。

差し込みプラグを抜くときは



差し込みプラグを抜くときは、電源コードを引っぱらないでくだ
さい。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず
プラグを持って抜いてください。

移動や長期間ご使用にならないときは



本機の移動は、差し込みプラグをコンセントから抜いて行なっ
てください。また、連休等で、長期間本機をご使用にならないときは、安
全のために差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

引き出し(ドロー)の注意



引き出し(ドロー)が開く際、お子様の顔等に当たらないよう、ご
注意ください。ケガの原因となることがあります。
引き出し(ドロー)が開いているときに、ドローに寄りかから
ないでください。落ちたり、倒れたりして、ケガの原因となることがあ
ります。

消耗品交換時の注意



記録紙交換等の際に、プリンターのギアに髪の毛やスカーフ等が巻
き込まれないよう、ご注意ください。ケガの原因となることがあり
ます。



プリンターのヘッド部分には触れないでください。ケガやヤケドの
原因になることがあります。

差し込みプラグはいつもきれいに



差し込みプラグは年1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と
刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因
になることがあります。

はじめに

このたびは、カシオ電子レジスターをご採用いただきまして誠にありがとうございます。

取扱説明書はお読みになったあとも大切に、わかりやすいところに保管してください。
ご使用中にわからないことや具合の悪いことがおきて困ったときにはきっとお役に立ちます。

店名スタンプの申し込みについて

製品には、店名のない規格品のスタンプがついてきますので、自店専用のスタンプを作成のうえ取り付けてください。

販売店に用意されている「店名スタンプ作成注文書」に、内容を正確にハッキリと記入して販売店へお渡してください。

店名スタンプ面の大きさは「タテ 15 mm、ヨコ 30 mm」です。

店名スタンプ作成は、製品 1 台につき 1 個は無料です。

1 はじめてお使いいただくために

全体図および付属品	5
各部の働き	6
レジスターをお使いになる前の準備	9
消費税の計算について	10
ロールペーパーの取り付け方	11
一日の仕事の流れと基本的な操作	13
レシート/ジャーナルの見方	14

2 一日の操作

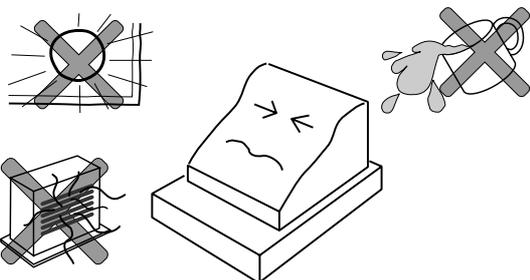
基本的なレジの操作	15
キー操作をまちがえたとき(訂正の仕方)	19
返品戻しとレシート発行後の訂正	21
閉店後にしていただくこと(精算)	23

3 便利な操作

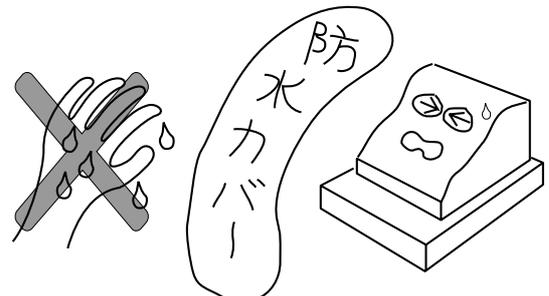
部門キーの便利な使い方	25
各キーの便利な使い方	27
いろいろな締め操作	34
点検(売上内容の確認)の仕方	37
精算(集計データの印字とクリアー)の仕方	39

お願い《次のことは必ず守ってください》

温度が高くなる所や、水がかかる所には置かないでください。



ぬれた手で操作するお店では、防水カバーをお買い求めください。



目次

4 よく使う設定の仕方

時刻・日付の修正	42
部門単価の設定	43
割引率、割増し率の設定	44
5 円丸め、10 円丸めの設定	44

5 消費税の設定

消費税の課税方式の設定	45
消費税の内容に変更が生じた場合	48
その他の消費税関連の設定	49

6 いろいろな設定の仕方

レジ番号 ~ 設定内容の確認	51
----------------	----

7 消耗品の交換と補充

ロールペーパー(レシートおよびジャーナル用紙)の交換	54
インクロールの交換	55
店名スタンプ用インクの補充	56

8 製品仕様

カシオ CE-2200 の仕様	57
-----------------	----

9 索引(さくいん)

58

10 こまったときには

故障かなと思う前に	61
うまく動かないときは	62
ドロアー(引き出し)が開かなくなったとき	62

アフターサービスについて

保証およびアフターサービスについて	裏表紙
カシオサービスセンター一覧表	裏表紙
消耗品のお申し込みは	裏表紙

本書では、登録とそれに関連した操作方法、および、どうしてもお店で行なわなければならないセットの方法について説明します。なお、注記等が必要な場合は次のように表わします。

 **ワンポイント** 操作や用語などの解説です。

 **設定ページ** 設定方法を説明しているページを示します。

ご注意  特に注意しなければならないことです。

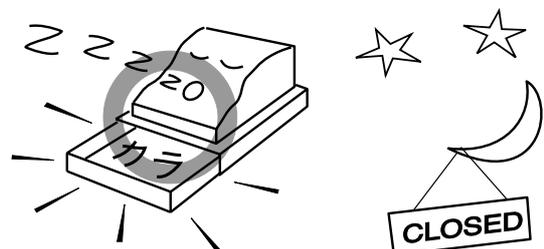
ウエルドラインについて

外觀にスジのように見える箇所がありますが、これは樹脂成形上の“ウエルドライン”と呼ばれるもので、ヒビやキズではありません。強度等も問題なく、ご使用にはまったく支障ありません。

揮発性の液体でレジスターを拭かないでください。



1日の終わりに、精算をしてドロアー(引き出し)内をカラにし、開けたままでお帰りください。
ドロアーは金庫ではありません。



はじめてお使いに

一日の操作

便利な操作

設定の仕方

消耗品の交換と補充

さくいん

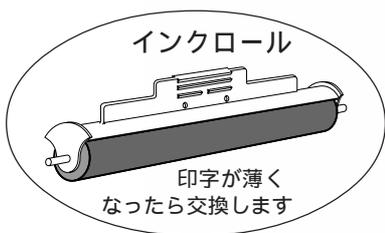
こまったときには

1 はじめてお使いいただくために

全体図および付属品

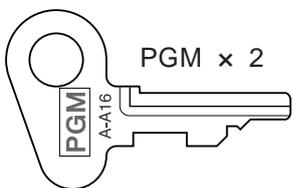
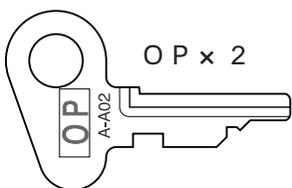
はじめてお使いに

各部の名前



付属品

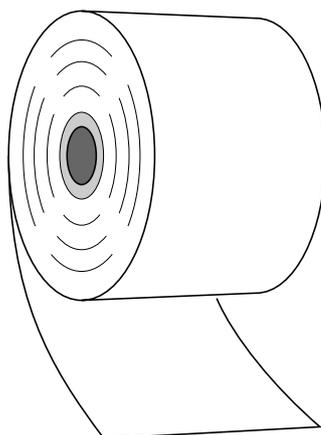
モード鍵(2種類 各2本)



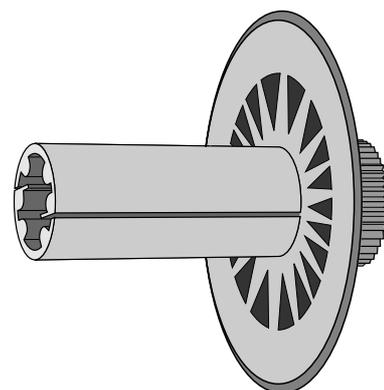
ドロアー鍵 2本
(ドロアーを開か
なくする鍵です)



ロールペーパー 2個



ジャーナル巻き取りホルダー

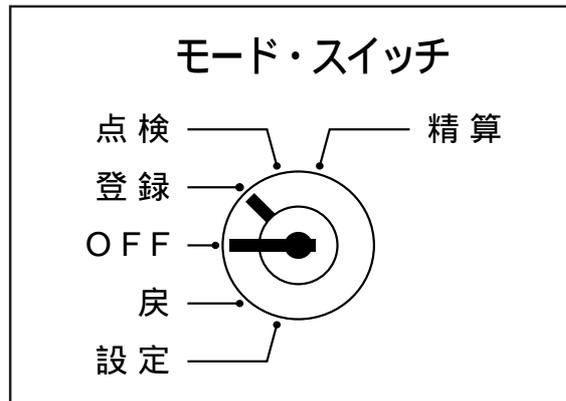


1 はじめてお使いいただくために

各部の働き

モードスイッチ

付属の2種類のモード鍵(オペレーター用、精算・設定用)で、レジスターの働きを切り替えます。

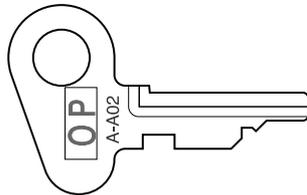


- 「OFF」 レジスターを使用しないとき
- 「登録」 売上の登録を行なうとき
- 「点検」 売上の点検を行なうとき
- 「精算」 一日の売上の精算を行なうとき
- 「戻」 返品(戻し)を行なうとき
- 「設定」 お店に合わせたいろいろな設定を行なうとき

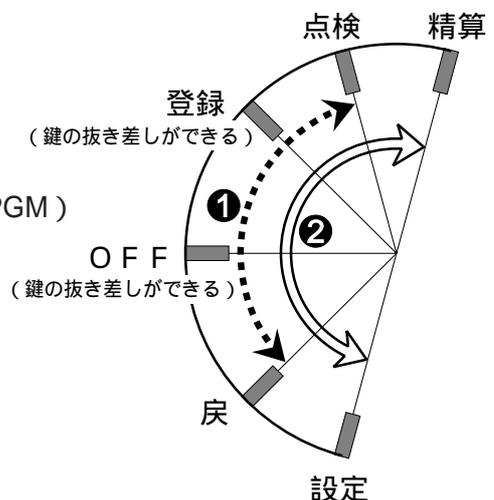
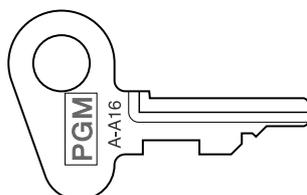
モード鍵の種類と回せる範囲

モードスイッチの切り替えには付属の「モード鍵」を使用します。また、それぞれの鍵は回せる範囲が決められています。

① オペレーター用鍵(OP)



② 精算・設定・オーナー用鍵(PGM)



表示窓

レシートスイッチ

モードスイッチ

キーボード

差し込みプラグ/電源コード

棒金(包装硬貨)入れ

紙幣入れ(4ヶ所)

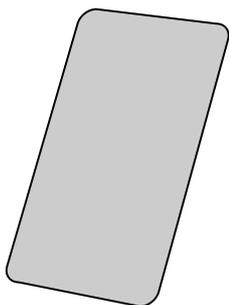
左端と手前は、収納容量が少なくなっています。

硬貨入れ(6ヶ所)

コイントレー

仕切り板は、その位置を移動することができます。

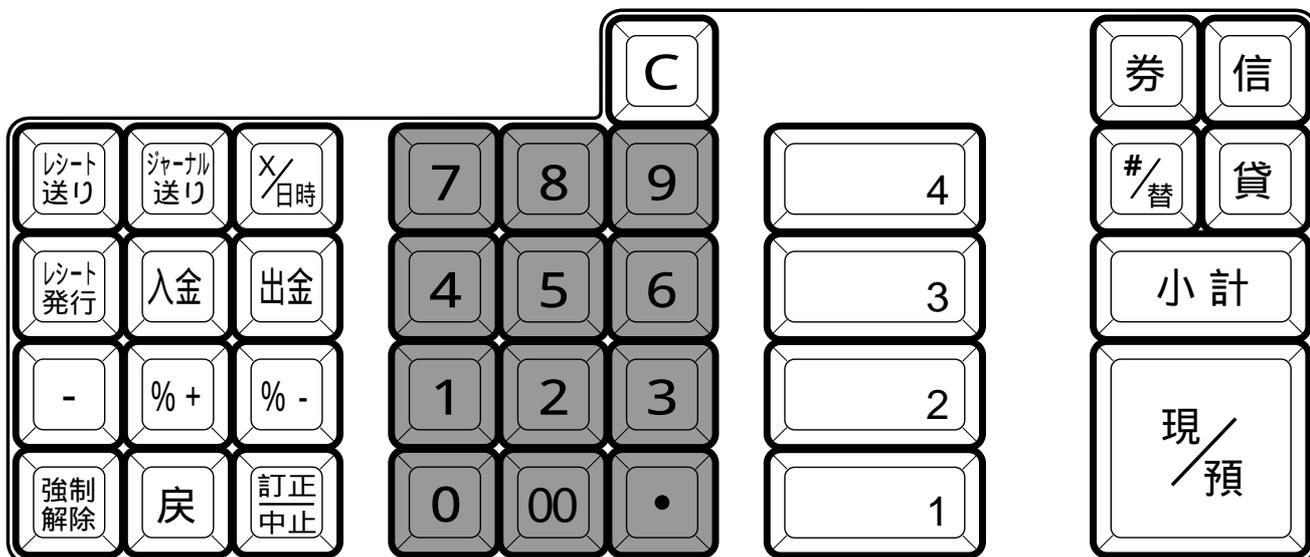
検銭板(マグネット用金属板)
('お札置き'として使用します)
(使いやすい所に貼ってください)



はじめてお使いに

1 はじめてお使いいただくために

キーボード



レシート送り レシート送りキー レシートを空送りします。

ジャーナル送り ジャーナル送りキー ... ジャーナルを空送りします。

X/日時 乗算/日時キー 乗算登録、または、時刻・日付を表示するときに押します。

レシート発行 レシート発行キー 後レシートを発行します。

入金 入金キー 入金のとときに押します。

出金 出金キー 出金のとときに押します。

— マイナスキー 値引きのとときに押します。

%+ 割増しキー 割増しのとときに押します。

%- 割引きキー 割引きのとときに押します。

強制解除 強制解除キー 2回続けて押すとエラーを強制的に解除します。

戻 戻しキー 返品戻しのとときに押します。

訂正/中止 訂正/中止キー 直前訂正、または、取引中止

1 ~ 9、
0、**00**、**.** } 置数キー 数値を入れ

C クリアーキー 数字を入れまちがえ

1 ~ 4 部門キー 個々の商品を登録す

#/替 ノンアド/両替キー ノンアド印字、また

券 券売りキー 商品券での売上のと

信 信用売りキー 信用売りでの売上のと

貸 貸し売りキー 貸し売りでの売上のと

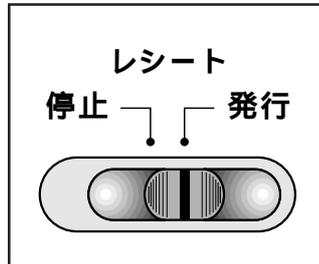
小計 小計キー 登録金額の合計(中間

現/預 現金売り/預かり金キー 登録の完了(現とときに押します。

1 はじめてお使いいただくために

はじめてお使いに

レシートスイッチ



モードスイッチが「登録」、「戻」のときだけ働きます。

「発行」.....レシートを常に発行するとき

「停止」.....レシートを発行しないとき

「停止」になっていても  キーで、あとからレシートを発行することができます。
(この機能を《後レシート》と言います)

表示窓



数値・金額表示

金額や数量、日付、時刻などを表示します。

合計/お釣り表示

合計および、お釣りをそれぞれのシンボル()で表示します。

部門番号・リピート回数表示

部門番号(2桁)リピート回数(1桁)を表示します。

なお、最上桁にはモードスイッチを切り替えたときに、その状態を表示します。

 :モードスイッチが「点検」のとき

 :モードスイッチが「精算」のとき

 :モードスイッチが「戻」のとき

 :モードスイッチが「設定」のとき

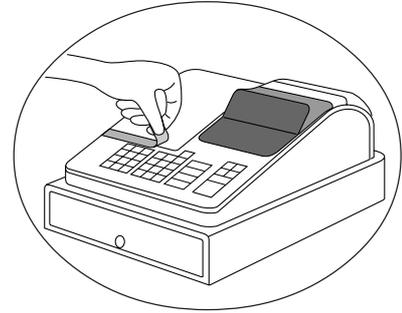
1 はじめてお使いいただくために

レジスターをお使いになる前の準備

ご購入のレジスターは、次の順番に従ってセットしてください。

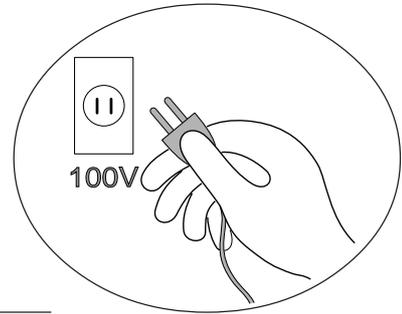
1

機械本体をはじめ付属品などのすべてを梱包箱から取り出し、本体などに止めてある保護テープをはがします。



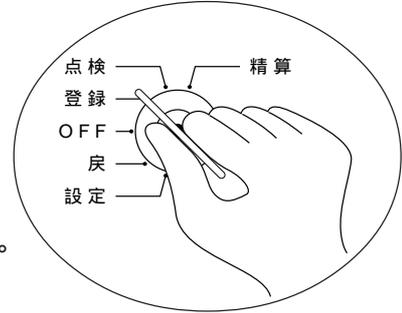
2

付属品を袋から取り出して、全部そろっているかを確認します。
(5ページ《付属品》を参照)



3

機械本体を設置場所(水平なところ)に置いた後に、差し込みプラグを家庭用 100V コンセントに確実に差し込みます。



5

ロールペーパー(ジャーナル用紙とレシート用紙)を取り付けます。
(11 ~ 12ページ《ロールペーパーの取り付け方》を参照)

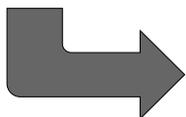


6

日付と時刻を確認し、違っていたら直します。
(18ページ《時刻および日付を表示する》を参照)
(違っていているときは 42ページ《時刻・日付の修正》を参照)

7

必要に応じて、消費税の計算の仕方その他を、お店に合わせた方式に変更します。
(消費税の計算の仕方については次ページをご覧ください)



これでレジスターが使える状態になります

⇒ 一日の仕事の流れ(13ページ)へ

1 はじめてお使いいただくために

消費税の計算について

消費税の計算の仕方には次の3つの方法があります。

本機は、各部門キーに、その 방식을それぞれ設定することができますので、3種類が混在するお店でも、まちがいなく計算することができます。

は
じ
め
て
お
使
い
に

① 外税方式	② 内税方式	③ 非課税方式
商品金額に消費税5%を付加して販売する方式	商品金額に消費税5%が含まれているものを販売する方式	消費税を計算しない(消費税を課税しない)で販売する方式
例:価格 1,000 円 （ 本体価格 1,000 円 消費税額 50 円 合計 1,050 円 受取	例:価格 1,000 円 （ 本体価格 952 円 消費税額 48 円 合計 1,000 円 受取	例:価格 1,000 円 （ 本体価格 1,000 円 消費税額 0 円 合計 1,000 円 受取

ご購入時の本機は、外税方式に設定されています。(税額の円未満は切捨て)

外税方式のお店は このままご使用いただけます。

非課税方式のお店は 非課税のみの設定の仕方 ⇒ 46、47ページ

内税方式のお店は 内税のみの設定の仕方 ⇒ 45ページ

外税 / 内税 / 非課税の商品が混在のお店は

外税 / 内税 / 非課税が混在の場合の設定の仕方 ⇒ 47ページ

税額の円未満を《四捨五入》や《切上げ》とする登録の設定もできます。

消費税額の円未満の端数処理方法を設定する ⇒ 49ページ

請求額の端数(5円未満あるいは10円未満)を切捨てて請求する「5円丸め / 10円丸め」を行なうこともできます。

5円丸め、または、10円丸めを設定する ⇒ 44ページ

➡ 設定
ページ

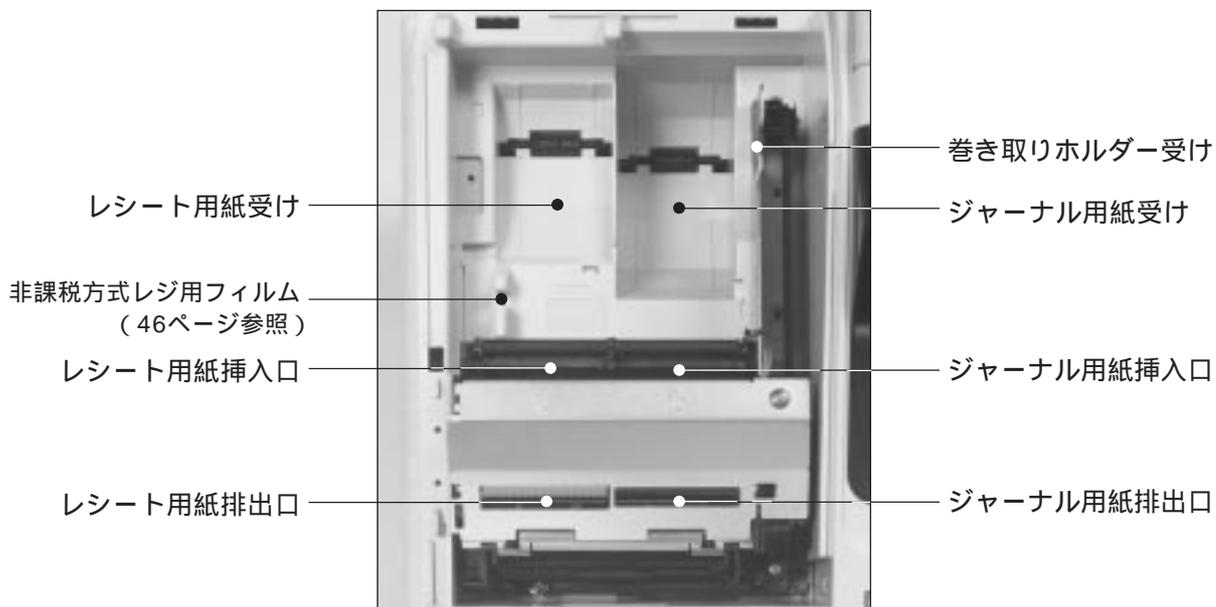
ご注意 ➡

レストランなどの飲食店では、消費税の他に特別地方消費税や奉仕料の計算が必要な場合がありますが、本機ではこれらの自動計算の設定はできません。

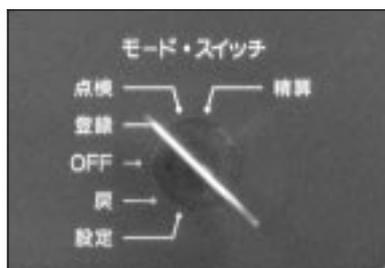
1 はじめてお使いいただくために

ロールペーパー(レシートおよびジャーナル用紙)の取り

はじめてお使いに



レシート用紙の取り付け



① モードスイッチを「登録」の位置にします。



④ ロールペーパーの先端が下から出るように持って「レシート用紙受け」の位置に置きます。



② プリンターカバーの後方部を持ち上げて、カバーを取り外します。



⑤ ロールペーパーの先端を「レシート用紙挿入口」へ、奥深く差し込みながら「レシート送り」キーを押し続けます。



③ ロールペーパーの先端をまっすぐに切ります。



⑥ 「レシート用紙排出口」からロールペーパーの先端が出てきたら「レシート送り」キーをはなします。



⑦ 「#/替」キーを押してから、余分なペーパー部分を切り取ります。

1 はじめてお使いいただくために

は
い
た
だ
く
た
め
に
お
使
い
に

付け方

ジャーナル用紙の取り付け

レシート用紙の取り付けに続いて行ないます



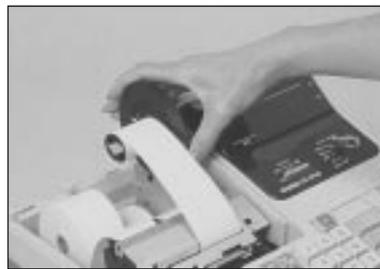
① 新しいロールペーパーの先端をまっすぐに切ります。



⑤ 付属品の「ジャーナル巻き取りホルダー」の溝に、ロールペーパーの先端を差し込み、2～3回巻き付けます。



② ロールペーパーの先端が下から出るように持って「ジャーナル用紙受け」の位置に置きます。



⑥ 巻き取りホルダーを、「ホルダー受け」にセットします。



③ ロールペーパーの先端を「ジャーナル用紙挿入口」へ、奥深く差し込みながら「ジャーナル送り」キーを押し続けます。



⑦ ペーパーのたるみが無くなるまで「ジャーナル送り」キーを押します。



④ 「ジャーナル用紙排出口」からロールペーパーの先端が出てきます。ペーパーが 20 cm 位出るまで「ジャーナル送り」キーを押し続けます。



⑧ プリンターカバー前面のツメを所定の穴に入れてからカバーを閉じて完了です。

ご注意

レジスターは、必ずロールペーパー(レシート用紙およびジャーナル用紙)を取り付けてご使用ください。用紙を取り付けずに使用すると、故障の原因となります。

レシート用紙もジャーナル用紙も同じ規格(RP-4575 = 紙幅 45 mm x 外径 75 mm)のロールペーパーです。

ロールペーパーは当社指定のものをご使用ください。指定品以外のペーパーをご使用になりますと故障の原因となることがあります。

ロールペーパーに赤い線が出てきたら、残りは約 1 m です。キリの良いところでお早めに新しいロールペーパーに交換してください。⇒ 交換方法は 54 ページ

1 はじめてお使いいただくために

一日の仕事の流れと基本的な操作

レシ

開店前

差し込みプラグがコンセントに確実に差し込まれているか、確認します。

ロールペーパーが充分にあるか、確認します。

毎朝開店前に、日付と時刻の確認をします。

【時刻・日付の表示】... 18ページ

釣銭用の小銭をドロアーに用意します。

【入金の方】... 29ページ

営業中

商品の売上进行を登録します。

単品売り / 数点売り / リピート登録 /
乗算登録 / つり銭計算 / 両替 / 訂正 その他

【各種登録の仕方】... 15 ~ 22ページ

必要に応じて、売上の確認をします。

【点検の仕方】... 37ページ

閉店後

一日の売上进行を打ち出します。

【精算の仕方】... 23 ~ 24ページ

ドロアー内のお金を取り出します。

モードスイッチを「OFF」にします。

レシートお
レシートが

レジ番号

部門番号

ご注意 

は
い
た
だ
く
た
め
に
お
使
い
に

1 はじめてお使いいただくために

はじめて
いただく
ために
お使いに

レシート / ジャーナルの見方

よびジャーナルに印字される内容は、店名スタンプと日付を除き、同じ内容が印字されます。
必要ない場合は、「レシート発行停止」にすることができます。(⇒ 8ページ)

レシート

カシオ商店
渋谷区本町 1-6-2
電話 0000-0000

店名スタンプ
(たて 15 mm x よこ 30 mm)

ジャーナル

レシート	説明	ジャーナル	説明
12345 #	ノンアド印字	•12345 #	
98-03-26	日付	123 09-23	
2123 09-23	レジ番号・時刻	No0008	
•No0008	一連番号	2 •5,780	数量
2 •5,780	単品登録	1 •360	単価
1 •360	リピート登録	1 •360	金額
1 •360		1 •360	
1 •360		10 X	
10 X	乗算登録	•128 @	
•128 @		2 •1,280	
2 •1,280	単品登録	1 •880	
1 •880	値引き	-100 非	
-100 非	内税商品	3 •1,750 内	内税シンボル
3 •1,750 内	非課税商品	3 •850 内	非課税シンボル
3 •850 内	登録合計	4 •3,000 非	
4 •3,000 非	割引	•14,520 小	
•14,520 小	外税対象額	5 %	
5 %	外税額	-726 *	
-726 *	内税対象額	•8,569 外計	
•8,569 外計	内税額	•428 外税	
•428 外税	小計	•2,470 内計	
•2,470 内計	預かり額	•118 内税	
•118 内税	おつり	•14,222 計	
•14,222 計		•15,000 現預	
•15,000 現預		•778 釣	
•778 釣			

記載されている印字例は、印刷のため、行間、字間、書体が実物とは多少異なる場合があります。
(本書に記載されているほかの印字例も、すべて同様です)

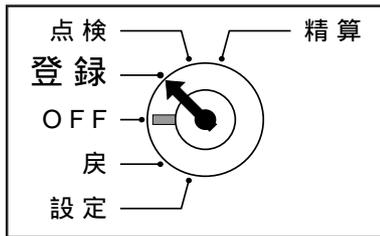
2 一日の操作

基本的なレジの操作

本書での説明は、「税率5%の外税方式」の消費税計算(円未満は「切捨て」)に基づいた操作方法およびレシートの印字例を記載しております。

内税方式や非課税方式およびそれらが混在している場合は、操作方法は変わりありませんが、印字される内容は異なりますのでご注意ください。

モードスイッチの位置



各種取引の登録は、モードスイッチを「登録」の位置に合わせて行ないます。

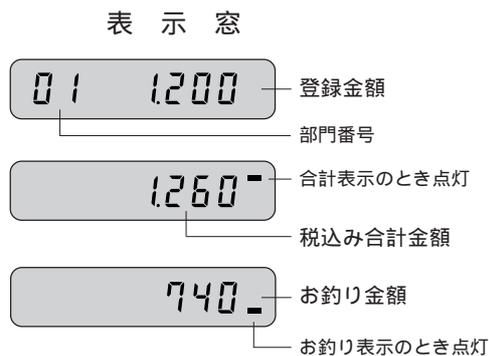
1 品のお買い上げ

単品売り(単品登録)と釣銭計算

例

単価	数量	部門	預かり金
¥1,200	1	部門 1	¥2,000

レシート印字例



お買上票

毎度ありがとうございます

98-03-26
 09-33
 No 0010

1 •1,200
 •1,200 外計
 •60 外税

 •1,260 計
 •2,000 現預
 •740 釣

ご注意

レシート印字例は、ご購入時の標準状態の印字例です。
 なお、以後のレシート印字例では、店名スタンプ部分を省略します。

2品以上のお買い上げ

数点売りと釣銭計算

例

単価	数量	部門	預かり金
¥200	1	部門 1	¥2,500
¥800	1	部門 2	
¥1,000	1	部門 4	

200 1
 800 2
 1000 4
 小計
 2500 現/預

98-03-26
 09-35
 No0014
 1 •200
 2 •800
 4 •1,000
 •2,000 外計
 •100 外税
 •2,100 計
 •2,500 現預
 •400 釣

同じ商品を数多くお買い上げ

乗算登録

例

単価	数量	部門	預かり金
¥200	12	部門 3	¥10,000

12 $\frac{\times}{\text{日時}}$ 200 3
 数量 × 単価 部門
 小計
 10000 現/預

98-03-26
 09-41
 No0017
 12 X
 •200 @
 3 •2,400
 •2,400 外計
 •120 外税
 •2,520 計
 •10,000 現預
 •7,480 釣

ワン
ポイント

乗算登録の「数量」は「0.01 ~ 9999.99」です。
 小数点付きの乗算登録の円未満は「四捨五入」となります。
 乗算登録は「数量 × 単価」がご購入時の標準状態ですが、
 「単価 × 数量」とすることもできます。⇒ 26ページ

2 一日の操作

一日の操作

同じ商品を複数お買い上げ

リピート登録

例

単価	数量	部門	預かり金
¥300	3	部門 2	¥2,000
¥500	2	部門 1	

キ - 操作

表 示 窓

部門番号

リピート回数

300 2 02 300

2 2 2 300

2 3 3 300

500 1 01 500

1 2 2 500

小計 1995

2000 現/預 5

98-03-26
09-43
No0020

2 •300
2 •300
2 •300
1 •500
1 •500

•1,900 外計
•95 外税

•1,995 計
•2,000 現預
•5 釣

ご注意  リピート回数は、10 回以上のときは「下 1 桁のみの表示」になります。

両替を行なう(ドロアーを開ける)

両 替

例

ドロアー(引き出し)を開ける

#/替
ドロアーが開きます

98-03-26
09-51
No0023

..... 替



ワン
ポイント

両替は、登録操作が完了しているときに、数値を入れないで #/替 キーを押します。

時刻および日付を表示する

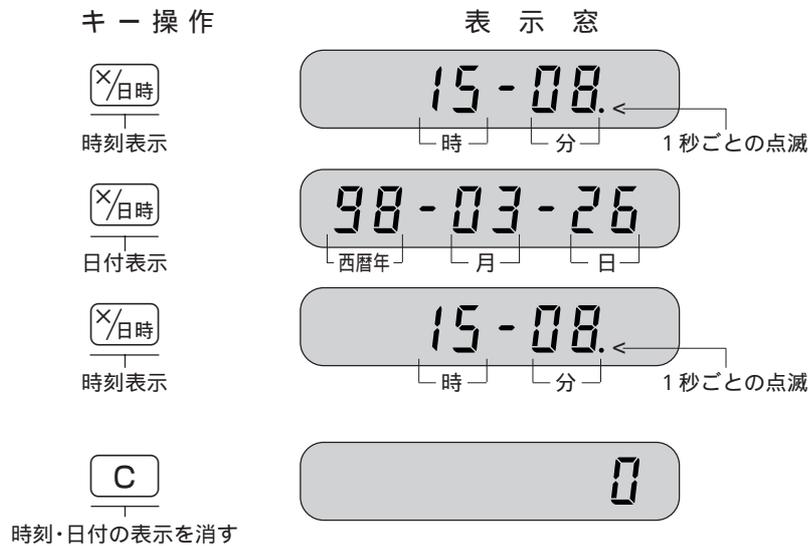
時刻・日付表示

モードスイッチが「登録」または「戻」の位置で、 $\frac{\times}{\text{日時}}$ キーを押すと時刻を表示することができます。
(登録の途中では表示されません)

最初は「時刻」表示に、もう一度 $\frac{\times}{\text{日時}}$ キーを押すと「日付」表示になり、以後、 $\frac{\times}{\text{日時}}$ キーを押すごとに時刻と日付を交互に表示します。

他の操作を行なう場合は、 C キーを押してからはじめます。(「時刻」または「日付」表示のままでは、他の操作が何もできません)

例 「時刻」および「日付」を確認する



➡ **設定**
ページ

時刻・日付の修正 ⇒ 42ページ

2 一日の操作

キー操作をまちがえたとき(訂正の仕方)

「金額」や「数量」をレジスターに入れるために、**1** ~ **9**、**0** および **00** の数字キーを押すことを《置数》と言います。

置数は、レジスターの表示窓に入っているだけで、内部の記憶(メモリー)にはまだ入っていません。

また、乗算登録で **×/日時** キーを押したときの数量も記憶には入っていません。

置数のあとに部門キーなどの取引キーを押すと、そのときの金額が記憶に入ります。

記憶に入る前の数値は **C** キーで、記憶に入ってしまった金額は **訂正中止** キーで消すことができます。

部門キーを押す前の訂正

置数訂正

部門キーを押す前は、すべて **C** キーで訂正できます。

例

	単価	数量	部門	預かり金
①	¥120	1	部門 1	④ ¥3,000
②	¥200	5	部門 4	
③	¥105	10	部門 2	

上記登録の途中でのまちがい。

① 単価を押しまちがえた

1 2 0 0 (まちがい) **C** (正しく操作) **1 2 0** **1**
ここが消えます クリアー 単価 部門

② 単価を入れて **×/日時** キーを押してしまった(数量をまちがえて **×/日時** キーを押してしまった)

2 0 0 **×/日時** (まちがい) **C** (正しく操作) **5** **×/日時** **2 0 0** **4**
ここが消えます クリアー 数量 × 単価 部門

③ 乗算で単価をまちがえた

1 0 **×/日時** **1 5 0** (まちがい) **C** (正しく操作) **1 0** **×/日時** **1 0 5** **2**
ここが消えます クリアー 数量 × 単価 部門

④ 預かり金額をまちがえた

小計 **5 0 0 0** (まちがい) **C** (正しく操作) **小計** **3 0 0 0** **現/預**
ここが消えます クリアー 預かり金額

部門キーを押したあとの訂正

直前訂正

部門キーを押した直後は、**訂正中止**キーで訂正できます。

例

	単価	数量	部門	預かり金
①	¥505	1	部門 4	¥2,000
②	¥230	3	部門 2	

上記登録の途中でのまちがい。

① 単価をまちがえて 部門キーを押してしまった

5 5 0 4 **訂正中止** (正しく操作) 5 0 5 4
 まちがい 訂正 単価 部門
 ここが消えます

② 乗算で単価をまちがえて 部門キーを押してしまった

3 ×/日時 2 2 0 2 **訂正中止**
 まちがい 訂正
 ここが消えます
 (正しく操作) 3 ×/日時 2 3 0 2
 数量 × 単価 部門
 小計
2 0 0 0 現/預

98-03-26
10-35
No0037

4	•550	
	-550	訂 ←
4	•505	
3	X	
	•220	a
2	•660	
	-660	訂 ←
3	X	
	•230	a
2	•690	
	•1,195	外計
	•59	外税
	•1,254	計
	•2,000	現預
	•746	釣

直前の行の金額を訂正

登録途中の商品すべてを取り消す

取引中止(一括取消)

そのレシートをはじめからやり直すときは、**小計** **訂正中止**で一括取消を行ないます。

例

	単価	数量	部門	預かり金
	¥350	12	部門 2	-
	¥1,280	1	部門 3	

上記登録の途中で取引中止(一括取消)にする。

1 2 ×/日時 3 5 0 2
1 2 8 0 3 **小計** **訂正中止**
 ここが消えます 取引中止

98-03-26
10-41
No0039

12	X	
	•350	a
2	•4,200	
3	•1,280	
.....		訂

ご注意

取引中止で **小計** キーを押さないと、最終行の訂正(取消)になります。
登録品目数が多くなると(約14品目前後)この操作ができなくなります。

2 一日の操作

返品戻しとレシート発行後の訂正

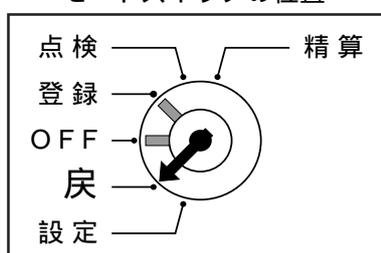
現/預 キーを押して、レシートが発行されたあとでまちがいに気づいた場合や、商品の返品があった場合などには《返品戻し処理》を行ないます。

返品戻し処理には、《戻しモード返品》と、《戻しキー返品》の2種類があります。

前日以前に売り上げた商品の返品

戻しモード返品

モードスイッチの位置



前日以前に売り上げた商品の返品戻しは、モードスイッチを「戻」の位置に合わせて、売上登録と同じように操作する《戻しモード返品》を行ないます。

モードスイッチを「戻」にすると、表示窓の左側に「」が表示されます。

例 2日前に売り上げた下記の商品の返品を処理する

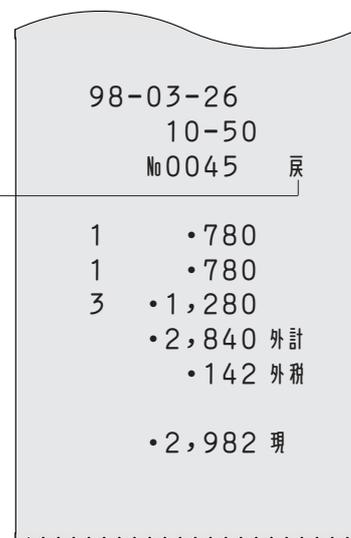
単価	数量	部門	戻し金
¥780	2	部門 1	現金
¥1,280	1	部門 3	

モードスイッチ ⇒ 「戻」

7 8 0

1 2 8 0

戻しモードのしるし
(一連番号の行に
印字されます)



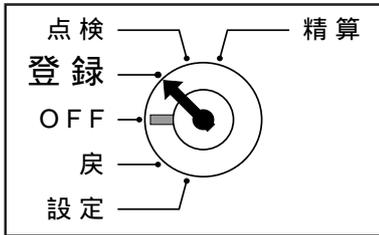
ご注意 

戻しモードでの処理が終わったら、モードスイッチを「登録」の位置に戻します。

当日売り上げた商品の返品

戻しキー返品

モードスイッチの位置



その日に売り上げた商品の返品処理は、モードスイッチを「登録」のまま
で「戻」キーを使って《戻しキー返品》を行ないます。

また、「現/預」キーを押して登録を完了した後でその登録の誤りに気づい
た場合も、戻しキー返品を行ないます。

例 当日売り上げた以下の商品の返品を処理する

単価	数量	部門	戻し金
¥720	1	部門 4	現金
¥1,530	2	部門 2	
¥140	5	部門 1	

モードスイッチ ⇒ 「登録」

720
部門 への返品処理

1530

5 **140**

```

98-03-26
  10-53
  №0048

4   -720 戻
2  -1,530 戻
2  -1,530 戻
5    X
    •140 @
1   -700 戻
    -4,480 外計
    -224 外税

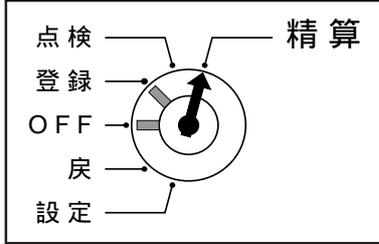
-4,704 現
    
```

2 一日の操作

閉店後にしていただくこと(精算)

1日の売上の打ち出しとクリアーを行なう

モードスイッチの位置



閉店後には、精算・設定・オーナー用鍵 (PGM) でモードスイッチを「精算」のモードスイッチを「精算」にすると、表示窓の左側に「U」が表示されます。

なお、精算を行ないますと、時刻、日付、各種設定内容および精算回数を除き精算に関しては 39 ページ以降にも記載されています。

日計明細の精算は、モードスイッチを「精算」にして、現/預 キーを押

日計明細精算の印字例

98-03-26	日付
21-08	時刻
No0245	一連番号
0003 Z	明細精算回数 / 精算シンボル
1 603	部門 1 { 売上個数 売上金額
•263,957	
2 411	部門 2
•241,429	
3 32	部門 3
•14,297	
4 13	部門 4
•5,283	
1059	総売上 { 個数 金額 *1
•524,966 計	
-No 6	値引き { 件数 金額
•2,350	
-No 12	割引 { 件数 金額
•4,738 %	
No 1	割増し { 件数 金額
•122 %	

•498,747 外計	外税 { 対象額 消費税額
•24,852 外税	
•13,986 内計	内税 { 対象額(税込み) 消費税額
•664 内税	
•5,267 非計	非課税額合計
•712 計	5円 / 10円丸め合計
No 179	純売上 { 件数(客数) 金額 *2
•542,140 純	
No 170	現金売上 { 件数 金額
•287,140 現	
No 2	貸し売上 { 件数 金額
•29,450 貸	
No 8	商品券売上 { 件数 金額
•37,000 券	
No 4	信用売上 { 件数 金額
•188,550 信	
No 3	入金 { 件数 金額
•27,390 入	
No 2	出金 { 件数 金額
•200,000 出	
No 8	直前訂正 { 回数 金額
•6,251 訂	
No 2	取引中止 { 件数 金額
•2,536 訂#	

集計数値が「0」の項目は、その項目が印字されません。

日計明細の精算

位置に合わせて、その日の売上の精算を行ないます。

て、印字内容が、印字し終わると同時にクリアー(ゴハサン)されます。

します。

No 12	戻	戻	キ	—	{	回数
・9,586	戻					金額
No 3					{	回数
・7,930	*戻					金額
No 8	替					両替回数
・114,530	現#					現金在高 *3
・29,450	貸#					貸し売り在高
・37,000	券#					商品券在高
・188,550	信#					信用売り在高

各項目間の関係式

「日計明細」の精算(または点検)をはじめ、本機の点検/精算(37ページ以降)で印字される各項目間には以下の関係式が成り立っています。

*1

総売上 = 部門合計 : 個数、金額とも

*2

純売上 = 現金売上額 + 貸し売上 + 商品券売上 + 信用売上
 = 総売上 - 値引き - 割引 + 割増し + 外税消費税額 - 5円/10円丸め合計
 (= お客様の支払い額の総合計)

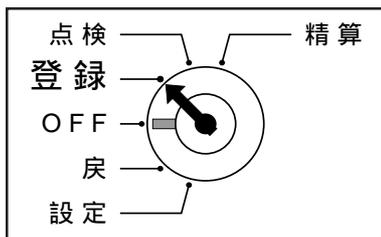
*3

現金在高 = 現金売上 + 入金合計 - 出金合計 (券売り、信売りでおつりが無い場合)

総売上 - 値引き - 割引 + 割増し = 外税対象額 + 内税対象額 + 非課税額合計

3 便利な操作

モードスイッチの位置



本機には、便利な機能が豊富に備えられています。
ここでは、機能ごとにその使い方を説明します。

ご注意 機能によっては《あらかじめ設定》しなければならないものもありますので、その場合は設定ページをご覧ください。また、印字例も設定内容によっては記載の例と相異していることもあります。

部門キーの便利な使い方

ここでの説明項目	設定単価での登録	25
	「単価」×「数量」	26

部門キーに単価設定してある商品のお買い上げ

設定単価での登録

例

単価	数量	部門	預かり金
¥800(部門キーに設定済み)	1	部門 3	¥5,000
¥1,200	1	部門 3	
¥600	1	部門 2	
¥500(部門キーに設定済み)	4	部門 2	

モードスイッチ ⇒ 「登録」

部門(単価設定済)
1 2 0 0
6 0 0
4
部門(単価設定済)

5 0 0 0

```

98-03-26
  10-57
  №0050

3   ・800
3   ・1,200
2   ・600
4   X
      ・500 @
2   ・2,000
      ・4,600 外計
      ・230 外税

・4,830 計
・5,000 現預
・170 釣
    
```

ワンポイント

部門キーに単価が設定されていても、登録の際に新たな単価を入れれば、その単価で登録されます。
この場合、設定されている単価は消えません。

設定ページ

部門キーへの単価設定の仕方 ⇒ 43ページ

数量 × 単価でなく、単価 × 数量で登録する

「単価」×「数量」

ご購入状態(標準仕様)での乗算登録は「数量」×「単価」の計算順ですが、これを「単価」×「数量」の計算順にすることができます。

例

単価	数量	部門	預かり金
¥380	8	部門 3	¥10,000
¥160	5	部門 1	
¥500(部門キーに設定済み)	10	部門 2	

3 8 0 \times /日時 8 3
 単価 × 数量 部門

1 6 0 \times /日時 5 1
 単価 × 数量 部門

\times /日時 1 0 2
 数量 部門

設定単価のときは単価を入れないで押します

小計

1 0 0 0 0 現/預

98-03-26
11-12
No0057
8 X
•380 a
3 •3,040
5 X
•160 a
1 •800
10 X
•500 a
2 •5,000
•8,840 外計
•442 外税
•9,282 計
•10,000 現預
•718 鈎

ご注意 

「単価」×「数量」での登録は、乗算の計算順序をこの方式に設定することにより使える機能で、部門キーを使った登録の場合に使用できません。

この設定を行なうと、「時刻・日付の表示」ができなくなります。

 **設定**
ページ

乗算の計算順序の設定 ⇒ 52ページ

便利な操作

3 便利な操作

各キーの便利な使い方

ここでの説明項目	#/替 ノンアド印字.....	27
	レシート発行 後レシート発行.....	28
	入金 入金.....	29
	出金 出金.....	29
	— 値引き(通常の値引き、課税後値引き).....	30
	%— 割引き(個々の割引き、合計からの割引き).....	31
	%+ 割増し.....	32
	戻 さかのぼり訂正.....	33

伝票番号や商品コードを印字する

ノンアド印字

集計に関係ない数値(伝票番号、商品コード、お客様番号、クレジット番号など)を印字する場合は、その数値(最大 8桁)を入れたあとで **#/替** キーを押します。これを《ノンアド印字》と言います。

例 お客様番号 1001 に、下記の商品売る

単価	数量	部門	預かり金
¥1,230	1	部門 4	¥20,000
¥3,500	1	部門 3	
¥8,800(商品コード 33474830)	1	部門 1	

1 0 0 1 **#/替**
 お客様番号のノンアド印字
1 2 3 0
3 5 0 0
3 3 4 7 4 8 3 0 **#/替**
 商品コードのノンアド印字
8 8 0 0

2 0 0 0 0 **現/預**

ノンアド印字 → **•1001 #**
 98-03-26
 11-40
 №0071
 4 •1,230
 3 •3,500
 ノンアド印字 → **•33474830 #**
 1 •8,800
 •13,530 外計
 •676 外税
 •14,206 計
 •20,000 現預
 •5,794 釣

必要なときだけレシートを発行する

後レシート発行

レシートスイッチを「停止」で使用している場合でも、キーを押せばレシートを発行することができます。

例 レシートスイッチ「停止」で、下記の登録後にレシートを求められた

単価	数量	部門	預かり金
¥150	5	部門 2	¥1,500
¥550	1	部門 4	


後レシート印字例

98-03-26
 11-47
 No0076

 5 X
 ・150 @
 2 ・750
 4 ・550
 ・1,300 外計
 ・65 外税

 ・1,365 計
 ・1,500 現預
 ・135 鈎

ご注意 

後レシートは 18 行以上の場合、合計だけの印字になります。
レシートスイッチが「発行」のときは、後レシート発行はできません。

便利な操作

3 便利な操作

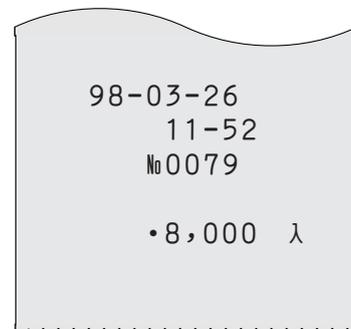
売上とは関係ない現金をドローアーに入れる

入金

例 「釣銭用」として、8,000円を補充する。

80000 入金

入金レシート印字例



ワンポイント

貸し売り代金の受取や、釣銭用小銭の補充など、売上ではない入金で「現金をドローアーに入れたいとき」には、その金額を「入金」として処理します。

これにより、「点検・精算」時に、ドローアー内の現金の在高を正確に把握することができます。

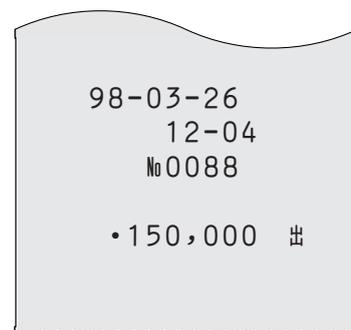
売上とは関係ない現金をドローアーから出す

出金

例 「一万円札」15枚を金庫に移す。

150000 出金

出金レシート印字例



ワンポイント

集金や、ドローアーが一杯になったときなど、売上(お釣りや両替)とは関係なく「現金をドローアーから出したいとき」には、その金額を「出金」として処理します。

これにより、「点検・精算」時に、ドローアー内の現金の在高を正確に把握することができます。

値引きを行なう

値引き

例

単価	数量	部門	値引き金額	預かり金
¥1,000	1	部門 1	¥500	¥5,000
¥2,500	1	部門 2		

1 0 0 0 [1]

2 5 0 0 [2]

5 0 0 [-]

値引き

小計

5 0 0 0 [現/預]

98-03-26	
12-10	
No0091	
1	•1,000
2	•2,500
	-500
	•3,000 外計
	•150 外税
	•3,150 計
	•5,000 現預
	•1,850 釣

税込み合計から端数值引きを行なう

課税後値引き

例

下記の登録後に「100円未満の端数」を値引きする

単価	数量	部門	値引き金額	預かり金
¥12,300	1	部門 2	(¥83)	¥35,000
¥20,160	1	部門 4		

1 2 3 0 0 [2]

02 12.300

2 0 1 6 0 [4]

04 20.160

小計

34083

税込み
合計金額

税込み合計を見る

8 3 [-]

端数金額

値引き

-83

値引き金額

小計

34000

値引き後
合計金額

3 5 0 0 0 [現/預]

1000

おつり

98-03-26	
12-15	
No0093	
2	•12,300
4	•20,160
	-83 非
	•32,460 外計
	•1,623 外税
	•34,000 計
	•35,000 現預
	•1,000 釣

ワンポイント

課税後値引き(端数值引き)の場合は、値引き額の税金をなくするために「非課税」で値引きを行ないます。

ご注意

ご購入時の [-] キーは「外税」に設定されていますので、「課税後値引き」を行なう場合は [-] キーを「非課税」に設定する必要があります。

設定ページ

[-] キーの課税方式を非課税に設定する ⇒ 47ページ

3 便利な操作

それぞれの商品金額から割引きをする

個々の割引き

例

単価	数量	部門	割引き率	預かり金
¥1,000	1	部門 1	5 % (設定済み)	¥5,000
¥2,500	1	部門 2	7.5 %	

1 0 0 0 [1]

[% -]

5% (設定済み) 割引き

2 5 0 0 [2]

7 . 5 [% -]

7.5% 割引き

[小計]

5 0 0 0 [現/預]

98-03-26
12-20
No 0095

1 ・1,000
5 %
-50

2 ・2,500
7.5 %
-188

・3,262 外計
・163 外税

・3,425 計

・5,000 現預

・1,575 釣

**ワン
ポイント**

[% -] キーには、あらかじめ「割引き率」を設定しておくことができます。なお、%計算の円未満の端数は「四捨五入」です。

**設定
ページ**

[% -] キーへの割引き率の設定 ⇒ 44ページ

合計金額から割引きをする

合計からの割引き

例

単価	数量	部門	割引き率	預かり金
¥1,000	1	部門 1	10%	¥5,000
¥2,500	1	部門 2		

1 0 0 0 [1]

2 5 0 0 [2]

[小計]

合計からの割引きのときは必ず押します

1 0 [% -]

[小計]

5 0 0 0 [現/預]

98-03-26
12-22
No 0096

1 ・1,000
2 ・2,500
・3,500 小
10 %
-350 *

・3,150 外計
・157 外税

・3,307 計

・5,000 現預

・1,693 釣

合計金額に割増しをする

合計への割増し

例

単価	数量	部門	割増し率	預かり金
¥1,000	1	部門 1	10%	¥5,000
¥2,500	1	部門 2		

1 0 0 0 [1]

2 5 0 0 [2]

[小計]

合計への割増しのときは必ず押します

1 0 [%+]

[小計]

5 0 0 0 [現/預]

98-03-26	
12-24	
№0097	
1	• 1,000
2	• 2,500
	• 3,500 小
	10 %
	• 350 *
	• 3,850 外計
	• 192 外税
	• 4,042 計
	• 5,000 現預
	• 958 鈎

 **ワン
ポイント**

[%+] キーには、あらかじめ「割増し率」を設定しておくことができます。なお、%計算の円未満の端数は「四捨五入」です。

 **設定
ページ**

[%+] キーへの割増し率の設定 ⇒ 44ページ

便利な操作

3 便利な操作

登録中に何行か前のまちがいを訂正する さかのぼり訂正

「戻」キーは「当日返品」(22ページ参照)に使用しますが、登録途中で何行か前の登録を訂正したい場合(これを「さかのぼり訂正」と言います)にも使用できます。

例

単価	数量	部門	預かり金
¥960	1	部門 3	¥4,000
¥2,800	1	部門 2	

990 3

まちがい

2800 2

(まちがいに気づいた)

戻 990 3

部門 3 への戻し処理

(正しく操作) 960 3

小計

4000 現/預

98-03-26	
12-26	
№0099	
3	・990
2	・2,800
3	-990 戻 ←
3	・960
	・3,760 外計
	・188 外税
	・3,948 計
	・4,000 現預
	・52 釣

さかのぼり訂正の印字

ワン
ポイント

さかのぼり訂正は、「戻」キーを押したあとに、まちがえた登録内容をそのまま操作し、改めて正しく入れ直します。

便利な操作

いろいろな締め操作

ここでの説明項目	5 円丸め / 10 円丸め	34
	貸し売り処理	35
	券売り処理	35
	信用売り処理	36
	分割処理	36

端数の 10 円未満を自動値引きする

5 円丸め / 10 円丸め

消費税を含んだ合計金額を、「5 円単位」または「10 円単位」に丸めて《自動値引き》することができます。

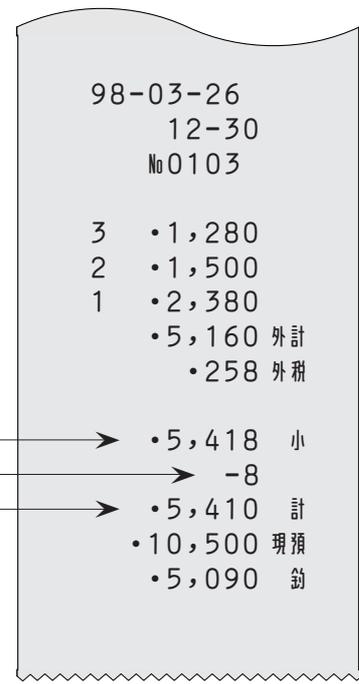
例

10 円未満の端数值引き で、下記の商品を売る

単価	数量	部門	預かり金
¥1,280	1	部門 3	¥10,500
¥1,500	1	部門 2	
¥2,380	1	部門 1	

1 2 8 0 [3]
 1 5 0 0 [2]
 2 3 8 0 [1]
 [小計]
 1 0 5 0 0 [現/預]

丸め前の金額 → 5,418 小
 丸め値引き額 → -8
 丸め後の金額 → 5,410 計
 • 10,500 現預
 • 5,090 鈔



ワンポイント

「5 円丸め」は、1 円の位が「1 ~ 4 0 円」に、「5 ~ 9 5 円」に丸められます。

「10 円丸め」は「1 ~ 9 0 円」に丸められます。

どちらの場合も、丸められた差額が「自動値引き」されて、印字されると同時に「丸め合計」に集計されます。なお、差額がないときは印字は行われません。

設定ページ

5 円丸めまたは10 円丸めの設定 ⇒ 44ページ

便利な操作

3 便利な操作

掛け(貸し売り)で売上をする

貸し売り処理

掛け(貸し売り)で売上を行なう場合は、**貸**キーを押します。

例 下記の商品を 掛け で売る

単価	数量	部門	預かり金
¥1,500	4	部門 3	なし
¥5,500	1	部門 1	

4 **X/日時** **1500** **3**
5500 **1**
 小計
貸
 貸し売り

98-03-26
 12-35
 No0106

 4 X
 ・1,500 ①
 3 ・6,000
 1 ・5,500
 ・11,500 外計
 ・575 外税

 ・12,075 貸 ←

 貸し売り

便利な操作

商品券(券売り)で売上をする

券売り処理

商品券(券売り)で売上を行なう場合は、**券**キーを押します。

例 下記の商品を 50,000円の 商品券 で売る

単価	数量	部門	預かり金
¥23,800	2	部門 2	¥50,000 の商品券

23800 **2**
2
 小計
50000 **券**
 券売り

98-03-26
 12-37
 No0108

 2 ・23,800
 2 ・23,800
 ・47,600 外計
 ・2,380 外税

 ・49,980 計
 ・50,000 券預 ←
 ・20 釣

 《券売り》の預かり額

クレジットカード(信用売り)で売上をする

信用売り処理

クレジットカードで売上を行なう場合は、**信**キーを押します。

例

下記の商品を クレジット で売る

単価	数量	部門	預かり金
¥35,000	1	部門 4	なし

3 5 0 0 0 0 **4**

小計

信

信用売り

98-03-26
12-40
No0110

4 ・35,000
・35,000 外計
・1,750 外税

・36,750 信 ←

信用売り

便利な操作

現金と商品券などを組み合わせて売上をする

分割処理

登録を終了するとき、**現/預**、**貸**、**券**、**信**キーのどれかを押しますが、1つのキーだけでの終了でなく、一部現金売り、一部信用売りなどのように「合計金額を分割して」処理を行なうことができます。

例

下記の商品を「預かり金」の欄のように 分割処理 で売る

単価	数量	部門	預かり金
¥2,350	1	部門 2	商品券 ¥5,000 現金 ¥1,500
¥3,820	1	部門 1	

表示窓

2 3 5 0 **2** 02 2.350

3 8 2 0 **1** 01 3.820

小計 6.478 ← 税込み合計

5 0 0 0 **券** 1.478 ← 商品券分を引いた残額

《商品券》での売上分

1 5 0 0 **現/預** 22 ← おつり

《現金》の預かり額

98-03-26
12-43
No0112

2 ・2,350
1 ・3,820
・6,170 外計
・308 外税

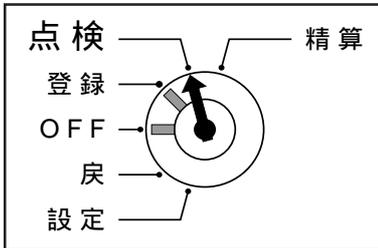
・6,478 計
・5,000 券 ←
・1,500 現預 ←
・22 鈔 ←

おつり
現金預かり額
商品券分

3 便利な操作

点検(売上内容の確認)の仕方

モードスイッチの位置



点検をしたい場合には、モードスイッチを「点検」の位置に合わせます。
モードスイッチを「点検」にすると、表示窓の左側に「**点**」が表示されます。
点検は、売上合計や現金在高、時間帯別合計などを「確認したい」ときに行なう操作です。(点検では今までの合計は消えません)
なお、点検の印字シンボルは「X」です。

それまでの売上合計と現金在高を確認する 売上 / 在高点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」

キー操作 ⇒ キーを押します。

売上 / 在高点検の印字例

98-03-26	日付
13-45	時刻
No0159	一連番号
X	点検シンボル
613	総売上 { 個数 金額
• 305,587 計	
No 95	純売上 { 件数(客数) 金額
• 311,570 純	
• 162,830 現#	現金在高
• 3,740 貸#	貸し売り在高
• 25,000 券#	商品券在高
• 120,000 信#	信用売り在高

売上の明細(部門別、締め種別、入出金など)を確認する 日計明細の点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」

キー操作 ⇒ キーを押します。

印字例は「日計明細の精算」(23ページ)を参照してください。

時間帯別の売上集計を確認する

時間帯別集計の点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」

キー操作 ⇒ **2** **現/預** と押します。

時間帯別集計の操作コード

「時間帯別集計」は、どの時間帯に売上が集中しているかを知ることができます。

印字例は「時間帯別集計の精算」(39ページ)を参照してください。

月間の日別の売上集計を確認する

月間日別集計の点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」

キー操作 ⇒ **3** **現/預** と押します。

月間日別集計の操作コード

「月間日別集計」は、1ヶ月の内のどの日に売上が多いかを知ることができます。

印字例は「月間日別集計の精算」(40ページ)を参照してください。

期間集計を確認する

期間集計の点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」

キー操作 ⇒ **10** **現/預** と押します。

期間集計の操作コード

「期間集計」は、ある期間分(週単位や月単位など)の「登録の明細」を知ることができます。

印字例は「期間集計の精算」(41ページ)を参照してください。

部分累計を確認する

部分累計の点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」

キー操作 ⇒ **20** **現/預** と押します。

部分累計の操作コード

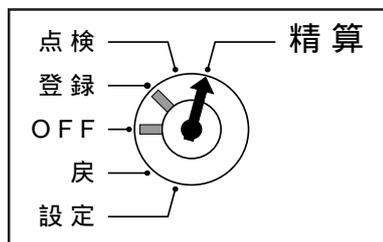
「部分累計」は、期間集計とは異なる期間(キャンペーン期間中または、半期単位や年単位など)の「売上合計」を知ることができます。

印字例は「部分累計の精算」(41ページ)を参照してください。

3 便利な操作

精算(集計データの印字とクリア)の仕方

モードスイッチの位置



精算は、期間満了日の営業終了後に、精算・設定用鍵 (PGM) でモードスイッチを「精算」の位置に合わせて行ないます。

モードスイッチを「精算」にすると、表示窓の左側に「**L**」が表示されます。

日計明細の精算は 23ページをご覧ください。

時間帯別の売上集計を精算する

時間帯別集計の精算

モードスイッチ ⇒ 「精算」

キー操作 ⇒ **2** [現/預] と押します。

時間帯別集計の操作コード

時間帯別集計精算の印字例

98-05-31	日付
20-20	時刻
No0254	一連番号
02 0008 Z	コード/精算回数/精算シンボル
07-08	時間帯 07:00 ~ 08:00
No 13	{ 売上件数(客数)
•30,230	{ 売上金額
08-09	時間帯 08:00 ~ 09:00
No 35	{ 売上件数(客数)
•107,380	{ 売上金額
09-10	時間帯 09:00 ~ 10:00
No 124	
•339,940	
10-11	時間帯 10:00 ~ 11:00
No 307	
•918,350	
11-12	時間帯 11:00 ~ 12:00
No 346	
•998,030	
12-13	時間帯 12:00 ~ 13:00
No 420	
•1354,460	
13-14	時間帯 13:00 ~ 14:00
No 417	
•1293,190	

14-15	時間帯 14:00 ~ 15:00
No 476	{ 売上件数(客数)
•1332,340	{ 売上金額
15-16	時間帯 15:00 ~ 16:00
No 705	
•2024,280	
16-17	時間帯 16:00 ~ 17:00
No 839	
•2579,220	
17-18	時間帯 17:00 ~ 18:00
No1053	
•3093,710	
18-19	時間帯 18:00 ~ 19:00
No 532	
•1401,270	
19-20	時間帯 19:00 ~ 20:00
No 294	
•974,990	
20-21	時間帯 20:00 ~ 21:00
No 186	
•532,040	
21-22	時間帯 21:00 ~ 22:00
No 24	
•73,340	
22-23	時間帯 22:00 ~ 23:00
No 2	
•5,880	
No5773	時間帯総合計 { 件数(客数)
•17058,650 計	{ 金額

点検・精算

月間日別の売上集計を精算する

月間日別集計の精算

モードスイッチ ⇒ 「精算」

キー操作 ⇒ **3** **現/預** と押します。

月間日別集計の操作コード

月間日別集計精算の印字例

98-05-31	日付		
20-25	時刻		
No 0255	一連番号		
03 0004 Z	コード/精算回数/精算シンボル		
02 No 179	2日	{	売上件数(客数)
•532,250			
03 No 188	3日	{	売上件数(客数)
•551,320			
04 No 261	4日	{	売上件数(客数)
•786,450			
05 No 236	5日		
06 No 194	6日		
07 No 180	7日		
09 No 191	9日		
10 No 205	10日		
11 No 279	11日		
12 No 248	12日		
13 No 199	13日		
14 No 196	14日		
•574,750			
16 No 194	16日	{	売上件数(客数)
•580,330	売上金額		
17 No 203	17日		
•600,520			
18 No 269	18日		
•801,670			
19 No 258	19日		
•753,740			
20 No 185	20日		
•539,560			
21 No 273	21日		
•814,380			
23 No 197	23日		
•581,570			
24 No 215	24日		
•641,070			
25 No 303	25日		
•884,340			
26 No 305	26日		
•903,260			
27 No 206	27日		
•604,380			
28 No 198	28日		
•575,210			
30 No 208	30日		
•614,640			
31 No 203	31日		
•592,230			
No 5773	計	}	月間日別総合計
•17058,650			
			金額

点検・精算

3 便利な操作

期間集計の集計内容を精算する

期間集計の精算

モードスイッチ ⇒ 「精算」

キー操作 ⇒ **10** 現/預 と押します。

期間集計の操作コード

期間集計の印字例は「日計明細の精算」(23ページ)を参照してください。

(精算シボルの部分が右のようになり
それ以外の各項目は変わりありません)

期間集計の精算の印字例
(最初の部分のみ)

98-05-31	—	日付
20-30	—	時刻
No0256	—	一連番号
10 0002 Z	}	コード/精算回数 精算シボル
Z		
1 1784	}	部門 <input type="checkbox"/> 1 { 売上個数 売上金額
•1136,498		

以下省略します

部分累計の集計内容を精算する

部分累計の精算

モードスイッチ ⇒ 「精算」

キー操作 ⇒ **20** 現/預 と押します。

部分累計の操作コード

部分累計の精算の印字例

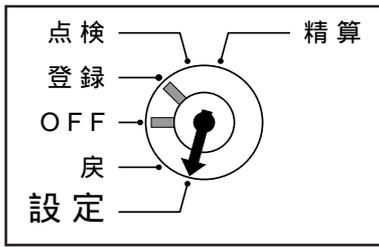
98-06-30	—	日付
20-26	—	時刻
No0215	—	一連番号
20 0001 Z	}	コード/精算回数 精算シボル
Z		
8261	}	総売上 { 個数 金額
•89464,735 計		
No4184	}	純売上 { 件数(客数) 金額
•91358,570 純		
No2351	}	現金売上 { 件数 金額
•59937,780 現		
No 28	}	貸し売上 { 件数 金額
•366,420 貸		
No1264	}	商品券売上 { 件数 金額
•2748,730 券		
No 871	}	信用売上 { 件数 金額
•28305,640 信		

ご注意 

個数または件数が4桁を超えた場合、および、金額が8桁を超えた場合は、超えた頭の部分が印字されません。

4 良く使う設定の仕方

モードスイッチの位置



各種の設定は、精算・設定用鍵 (PGM) でモードスイッチを「設定」に合わせて操作します。

モードスイッチを「設定」にすると、表示窓の左側に「P」が表示されます。

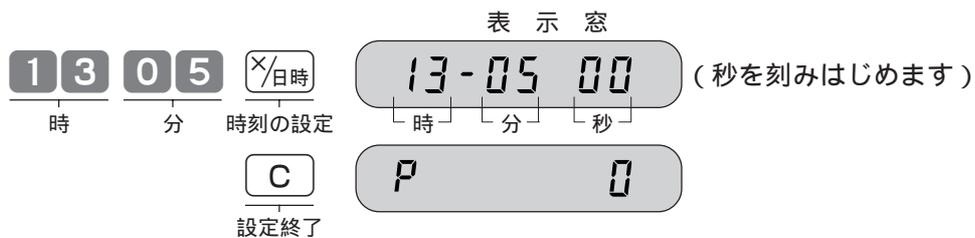
時刻・日付の修正

時刻を直す

時刻の修正

例 午後 1 時 05 分に合わせる場合

モードスイッチ ⇒ 「設定」



ご注意

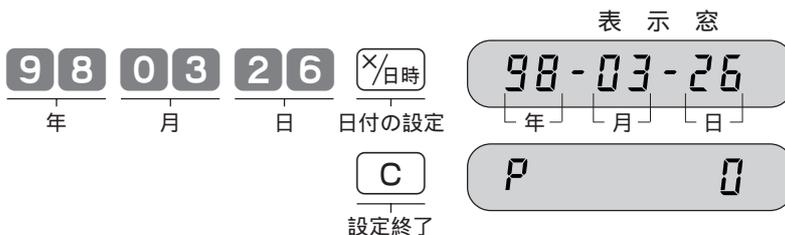
時刻は 24 時間制で入れます。(00 ~ 23)
時と分は必ず 2 桁ずつ入れます。(0 ~ 9 00 ~ 09)

日付を直す

日付の修正

例 1998 年 3 月 26 日に合わせる場合

モードスイッチ ⇒ 「設定」



ご注意

年は「西暦年」の下 2 桁を入れます。(1998 98、2000 00)
月と日は必ず 2 桁ずつ入れます。(1 ~ 9 01 ~ 09)

設定の仕方

4 良く使う設定の仕方

部門単価の設定

商品単価を部門キーに設定する

部門単価設定

例 部門キーに下記の単価をそれぞれ設定する

部門	単価
部門 1	¥100
部門 2	¥220
部門 4	¥1,200

モードスイッチ ⇒ 「設定」

1 0 0	1
設定単価	部門
2 2 0	2
1 2 0 0	4
小計	
設定終了	

部門単価設定の印字例

1	・100 外@
2	・220 外@
4	・1,200 外@

部門番号 設定単価 課税方式(47ページ参照)

ワンポイント 単価は最大6桁(999,999円)まで設定できます。
(単価設定した場合の登録の操作例は25ページ)

割引率、割増し率の設定

割引率、割増し率をそれぞれのキーに設定する 割引率、割増し率設定

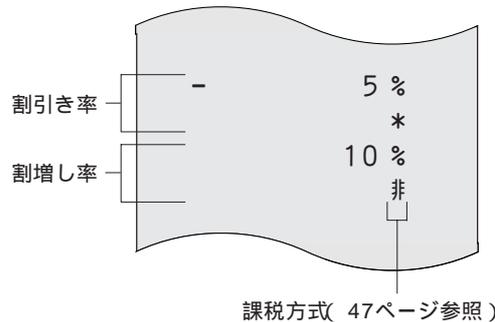
例 割引率と割増し率をそれぞれ設定する

設定キー	率
%- キー	割引率 5 %
%+ キー	割増し率 10 %

モードスイッチ ⇒ 「設定」



割引率、割増し率設定の印字例



率は 0.01 % ~ 99.99 % まで設定できます。小数点の位置では **●** キーを押します。

設定の仕方

5 円丸め、10 円丸めの設定

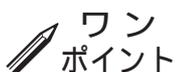
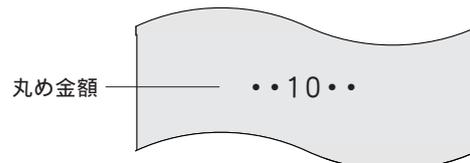
5 円丸めまたは 10 円丸めを設定する 5 円丸め、10 円丸め設定

例 10 円丸めを設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」



10 円丸め設定の印字例



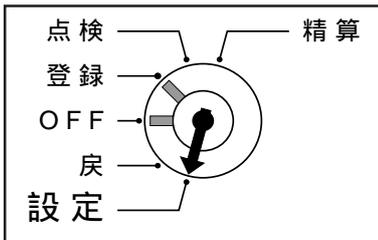
丸め金額を“ 10 ”にすると「 10 円丸め 」になり、“ 5 ”を入れると「 5 円丸め 」になります。
丸め金額を“ 0 ”にすると丸めは行なわれません。ご購入時は“ 0 ”になっています。
(5 円丸め / 10 円丸めの操作例は 34 ページ)

4 良く使う設定の仕方

消費税の課税方式の設定

モードスイッチを「設定」にすると、**出金**キーが「外税指定」キーに、**入金**キーが「内税指定」キーに、**#/替**キーが「非課税指定」キーになり、これらのキーと部門キーを押すだけで、簡単に課税方式の設定ができます。
 なお、非課税のみの場合は、もっと簡単に設定することもできます。

モードスイッチの位置



精算・設定用鍵 (PGM) でモードスイッチを「設定」に合わせます。
 モードスイッチを「設定」にすると、表示窓の左側に「P」が表示されます。
 その後、次のように操作を行います。

内税のみの設定の仕方

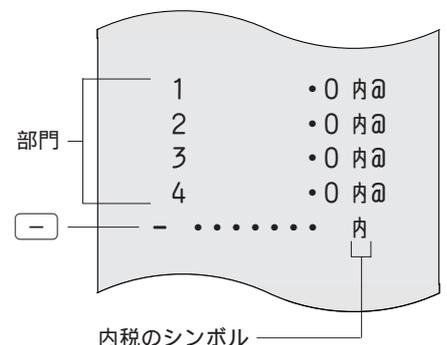
内税設定

すべての商品を「内税扱い」とするお店は
 部門キーに「内税」を設定します

モードスイッチ ⇒ 「設定」



内税設定の印字例



設定の仕方

外税のみの設定の仕方

外税設定

すべての商品を「外税扱い」とするお店は
 各キーに「外税」を設定します

お買い上げ時はこの設定を行なう必要はありません(オール課税の設定になっています)が、
 「非課税方式レジスター (46ページ) からの変更など、他の方式から「外税のみの設定」に変更
 する場合は、この設定を行なってください。

モードスイッチ ⇒ 「設定」

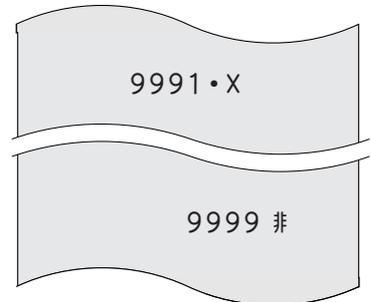


非課税のみの設定の仕方【A】

非課税方式レジ

すべての商品を「非課税扱い」とするお店で、登録時のレシートに、非課税シンボルの「非」を印字したくない場合は「非課税方式レジスター」にします

非課税レジにしたときの印字例



モードスイッチ ⇒ 「設定」



ご注意

「非課税方式レジスター」の場合、外税や内税、非課税の指定を行なっても受け付けません。
「非課税方式レジスター」の場合、すべての登録が「非課税扱い」となり、下記のシンボルや項目は印字しません。

すべてのモードでの課税シンボル 外、内、非、＊
「登録」「戻」での 課税対象額、税額
「点検」「精算」での 課税対象額、税額、非課税額合計
「設定（設定点検）」での税関連の設定内容

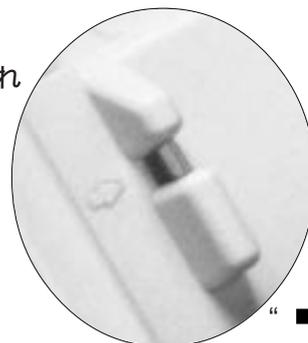
上記のほかにハサミを使って簡単に「非課税方式レジスター」にすることもできます。



- ① モードスイッチを「OFF」にして、プリンターカバーの後方部を持ち上げて、カバーを取り外します。
- ② レシート用ロールペーパーを手前に取り出します。（切る必要はありません）



- ③ レシート用ロールペーパーが置かれていた手前側の下部 の箇所（11ページ参照）のフィルムをはさみで切ります。



“ ”部の拡大



- ④ 取り出してあったロールペーパーを元の位置に戻します。
- ⑤ プリンターカバー前面のツメを所定の穴に入れ、カバーを閉じて完了です。

ワンポイント

上記のような操作方法や、フィルムを切ったりして「非課税方式レジスター」にした機械を、他の課税方式に変更する（元の状態＝課税レジスターに戻す）こともできます。⇒ 49ページ

5 消費税の設定

非課税のみの設定の仕方【B】

非課税設定

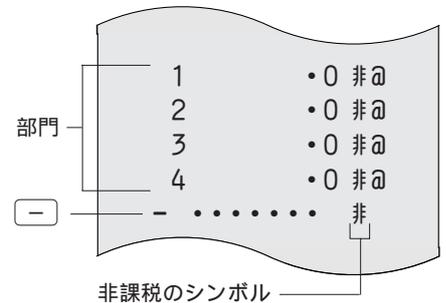
すべての商品を「非課税扱い」とするお店で、登録時のレシートに、非課税シンボルの「非」を印字する場合は

各キーに「非課税」を設定します

モードスイッチ ⇒ 「設定」



非課税設定の印字例



外税/内税/非課税が混在の場合の設定の仕方 混在の設定

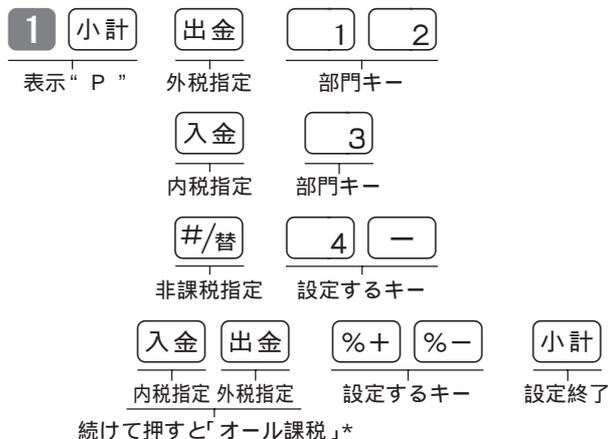
取り扱い商品が「外税」「内税」「非課税」と、混在しているお店は 各キーにそれぞれを設定します。

準備 それぞれのキー(部門キー、値引きキー、割引キー、割増しキー)を「外税」、「内税」、「非課税」のどれにするかを決めます。

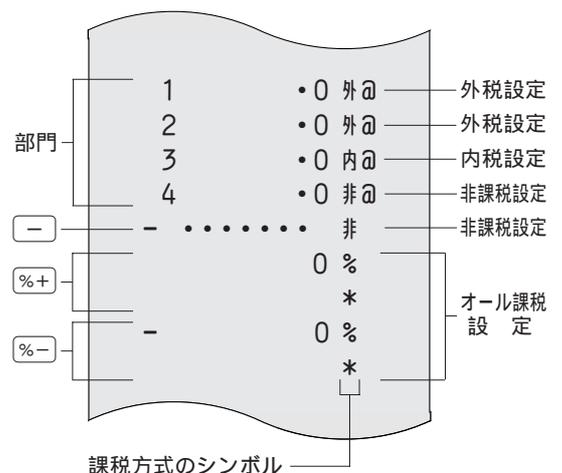
例 外税、内税、非課税を下記のように設定する

課税方式(使用するキー)	設定するキー
外税 (出金)	1キー、2キー
内税 (入金)	3キー
非課税 (#/替)	4キー、-キー
オール課税* (入金/出金)	%+キー、%-キー

モードスイッチ ⇒ 「設定」



各種課税方式設定の印字例



ワンポイント *オール課税について
外税、内税、非課税が混在している場合には、%+ %-には、外税・内税の両方を設定します。該当金額が按分計算されます。

税額を含んだ合計金額の端数を - キーで値引きしたい場合(これを「課税後値引き」と言います)は、 - キーを非課税に設定します。(課税後値引きの解説と操作例は30ページ)

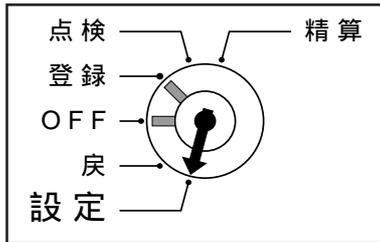
設定の仕方

消費税の内容に変更が生じた場合

本機は、消費税の変更が行なわれた場合の混乱を軽減するように、変更される税率と変更日をあらかじめ設定しておくことができます。

この設定をしておく、変更日から自動的に新しい税率で計算されるようになります。

モードスイッチの位置



精算・設定用鍵 (PGM) でモードスイッチを「設定」に合わせます。

モードスイッチを「設定」にすると、表示窓の左側に「P」が表示されます。

その後、「変更日」と「税率」を以下のように設定します。

消費税率の変更日と税率を設定する

消費税変更日と税率の設定

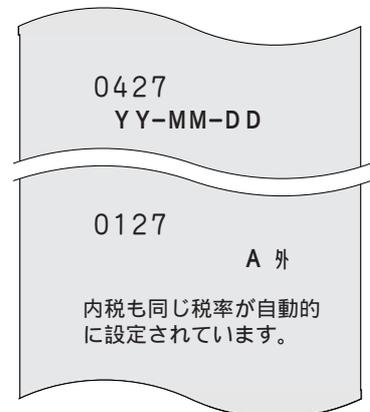
例 変更日が《19YY(または20YY)年 MM月 DD日》で、税率が《A%》の場合

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計 4 2 7 小計 YY MM DD 現/預
 表示“P3” 変更日の設定コード 年 月 日 変更日設定

1 2 7 小計 A 現/預 小計
 変更税率の設定コード 税率 税率設定 設定終了

変更日と税率設定の印字例



ご注意

年は「西暦年」の下2桁を入れます。(2000 00)
 月と日は必ず2桁ずつ入れます。(1 ~ 9 01 ~ 09)
 消費税の変更当日以後にこの設定を行なった場合は、設定後にモードスイッチを一旦「OFF」にしてください。
 レジスター本体の日付は必ず設定しておいてください。

ワンポイント

万一上記の設定を行わずに、消費税の変更当日を迎えてしまったり、レジ本体の日付が設定してなかった場合は、以下の設定を行なってください。

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計 1 2 6 小計 A 現/預 小計
 表示“P3” 現行税率の設定コード 新税率 設定 設定終了

このあと、モードスイッチを「登録」にすれば、すべての登録が新しい税率で計算されます。

設定の仕方

5 消費税の設定

その他の消費税関連の設定

消費税関連の設定として、

税額の円未満の端数処理方法の設定

税額や課税対象額・税率・税シンボルなどの印字 / 非印字の設定

非課税方式レジ(46ページ参照)にしてしまった機械を元に戻す設定

などがあります。

必要に応じてその設定を行なってください。

消費税額の円未満の端数処理方法を設定する 税額の端数処理の設定

例 消費税額の円未満の端数は、外税 / 内税とも「切捨て」にする

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計 226 小計 A B 2 2 現/預 小計
表示 " P3 " 端数処理の設定コード ↑ ↑ 設定 設定終了

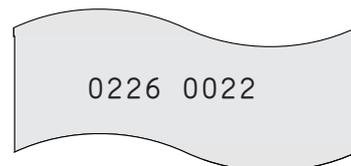
外税の端数処理方法

A	円未満 四捨五入	0
	円未満 切上げ	1
	円未満 切捨て	2

内税の端数処理方法

B	円未満 四捨五入	0
	円未満 切上げ	1
	円未満 切捨て	2

端数処理設定の印字例



ワンポイント ご購入時は“ 20 (外税は切捨て、内税は四捨五入) ”になっています。

非課税方式レジにした機械を元に戻す 課税レジへの変更

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計 9991 小計 8888 小計
表示 " P3 " 設定終了

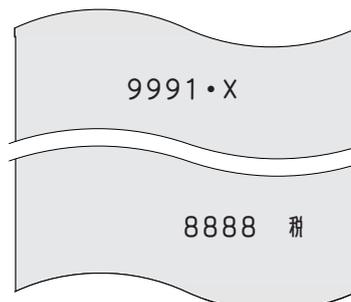
引き続き、部門キーその他をお店に合った課税方式に設定します。

外税のみの場合 ⇒ 45ページ

内税のみの場合 ⇒ 45ページ

外税、内税、非課税が混在の場合 ⇒ 47ページ

課税レジ設定の印字例



設定の仕方

税額や対象額、税シンボル等の印字/非印字を設定する 税関連の印字/非印字の設定

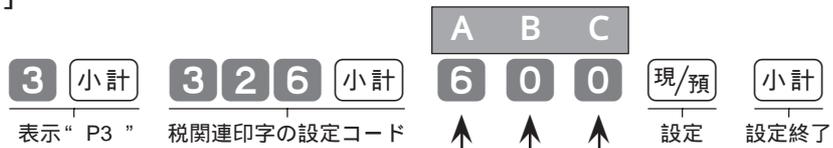
例 消費税関連の印字を下記のように設定する

桁	項目	設定内容
A	課税対象額と税額	外税対象額と外税額を印字する (内税対象額と内税額は印字しない)
	税率	印字する
B	消費税のシンボル	“外”、“内”、“非”ともに印字する

税関連印字設定の印字例



モードスイッチ ⇒ 「設定」



税率と課税対象額、税額の印字/非印字

A	税率	外税対象額	外税額	内税対象額	内税額	
	印字する	印字する	外税額は常に印字する		印字する	印字する
印字しない					印字しない	6
印字しない		印字する			印字する	5
		印字しない			印字しない	7
印字しない	印字する			印字する	印字する	0
				印字しない	印字しない	2
	印字しない			印字する	印字する	1
				印字しない	印字しない	3

税シンボル“外”、“内”、“非”の印字/非印字

B	外税(税1)シンボル	内税(税2)シンボル	非課税シンボル	
	印字する		印字する	印字する
印字しない				4
印字しない			印字する	2
			印字しない	6
印字しない		印字する	印字する	1
			印字しない	5
		印字しない	印字する	3
			印字しない	7

常に“0”を設定します

0



ワンポイント

ご購入時は“010”(外税対象額、外税額、内税対象額、内税額ともに印字、税率は非印字、外税シンボルのみ非印字)になっています。

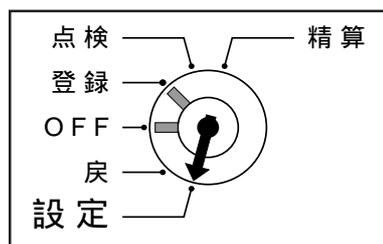
6 いろいろな設定の仕方

本機には、より便利に使うための機能が備えられています。
また、本機がどのように設定されているか、設定内容の確認もできます。

必要に応じて設定または確認をしてください。

ここでの説明項目	レジ番号の設定	51
	操作手順などの設定	52
	設定されている内容の確認	53

モードスイッチの位置



すべての設定は、精算・設定用鍵 (PGM) で、モードスイッチを「設定」に合わせて行ないます。

「設定」にすると表示窓の左側に「P」が表示されます。

レシート等に印字するレジ番号(マシン No.)を設定する レジ番号の設定

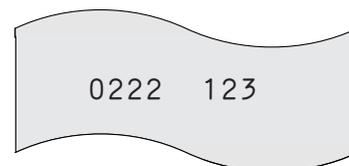
お店に 2 台以上のレジスターがある場合に、区別のためにお使いください。

例 レジ番号“ 123 ”を設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」



レジ番号設定の印字例



レジ番号は 0 ~ 9999 まで設定できます。
ご購入時は“ 0 ”(レジ番号は印字しない)になっています。
レジ番号の印字例(印字位置)は 14 ページをご覧ください。

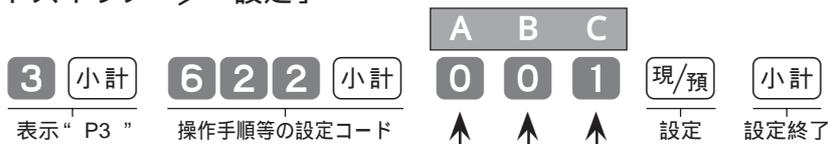
6 いろいろな設定の仕方

乗算の操作順と一連番号のリセットを設定する 操作手順などの設定

乗算登録の場合の「操作順序（数量×単価 or 単価×数量）および、レシート等に印字する「一連番号」を、毎日「0001」から始める（日計明細の精算後に「0」にする）か、連続番号にする（日計明細の精算後に「0」にしない）のかを設定します。

例 「一連番号」を連続番号に設定する（日計明細の精算で「0」にしない）

モードスイッチ ⇒ 「設定」



乗算の計算順序

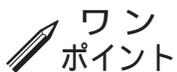
A		
数量×単価	0	
単価×数量	4	

常に「0」を設定します **0**

日計明細の精算後の一連番号

C		
「0」にする（毎日「1」から）	0	
「0」にしない（連続させる）	1	

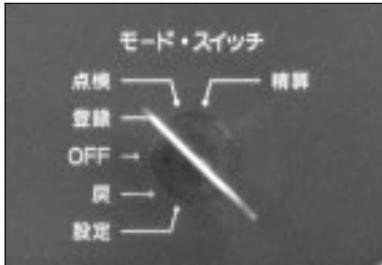
操作手順等設定の印字例



ご購入時は操作手順等の設定は「000」になっています。

ロールペーパー(レシートおよびジャーナル用紙)の交換

ロールペーパーが少なくなると(約1m)赤い線が出てきます。お早めに新しいロールペーパーと交換してください。▶▶ ロールペーパーは「RP-4575(紙幅45×外径75mm)」です。



- ① モードスイッチを「登録」の位置にします。
- ② プリンターカバーの後方部を持ち上げて、カバーを取り外します。

レシートの交換方法



- ③ 残りのロールペーパーを、プリンター部に入る前の位置で切り離します。



- ④ プリンター内に残ったロールペーパーを「レシート送り」キー(ジャーナルの場合は「ジャーナル送り」キー)を押して、送り出します。
(手で引き出さないでください)



- ⑤ ロールペーパーは絶対に後ろへ引いたり、ひっぱったりしないでください。
(プリンター故障の原因になります)

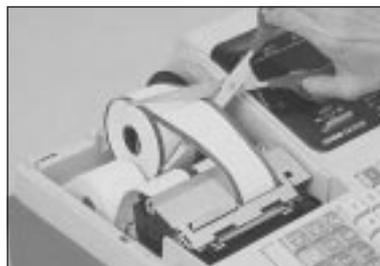


- ⑥ 本体内のレシート用紙受け(ジャーナルの場合はジャーナル用紙受け)に残っているロールペーパーの芯を取り除きます。

ジャーナルの交換方法



- ③ 「ジャーナル送り」キーを押して20cm位ロールペーパーを空送りします。



- ④ 印字部分にかからない位置でロールペーパーを切り離します。



- ⑤ 巻き取りホルダーをホルダー受けからはずします。



- ⑥ 印字済みジャーナル用紙を巻き取りホルダーから横方向にずらしてははずします。

新しいロールペーパーを取り付けます。

取り付け方は ⇒ 11 ~ 12ページ

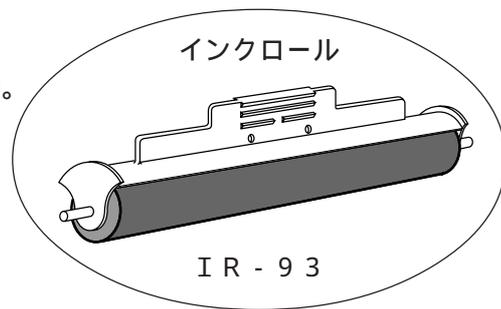
以下、本体内に残ったロールペーパーの取り除き方は、左側の「レシートの交換方法」の手順で行なってください。

7 消耗品の交換と補充

インクロールの交換

印字が薄くなってきたら、新しいインクロールと交換してください。

▶▶ インクロールは「IR-93」です。



- ① モードスイッチを「OFF」にして、プリンターカバーの後方部を持ち上げて、カバーを取り外します。



- ② インクロールの中央部のツメを「クリップ」または「書類ばさみ」等でつまんで上へ引き抜きます。



- ③ 新しいインクロールを、引き抜いたのと逆の要領で、しっかりと差し込みます。(インクロールには、左右はありません)



- ④ プリンターカバー前面のツメを所定の穴に入れてからカバーを閉じます。

ご注意 

インクロールには、スタンプ用インクやほかのインクの補充は、絶対に行わないでください。インク補充は、プリンター寿命を極端に縮め、故障の原因になります。必ず、新しいインクロールと「交換」してください。

店名スタンプ用インクの補充

店名スタンプが薄くなってきたら、スタンプインクを補充してください。

▶▶ スタンプ用補充インクは「スーパーインクK」です。



①モードスイッチを「OFF」にして、プリンターカバーの後方部を持ち上げて、カバーを取り外します。



②レシート用のロールペーパーを手前に取り出します。
(切る必要はありません)



③レシート挿入口の下にある「店名スタンプ」のつまみを持って、斜め上へ引き抜きます。

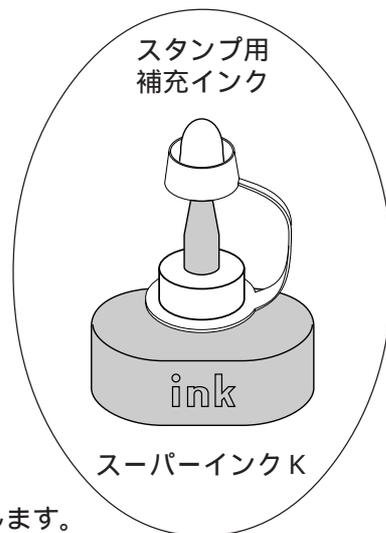


④スタンプ台裏面の円形の穴 2ヶ所に、指定のスタンプ用補充インク(スーパーインクK)を 2 ~ 3 滴注入します。

⑤スタンプ液がしみ込んでから、店名スタンプを引き抜いたときの逆の要領で、スタンプ面を上にして所定の位置に、しっかりと押し込みます。



⑥レシート用ロールペーパーを元の位置に戻し、プリンターカバー前面のツメを所定の穴に入れてからカバーを閉じます。



スタンプ用
補充インク

ink

スーパーインクK

ご注意 

スタンプ用インクは必ず指定のインクを使用し、スタンプ以外には使用しないでください。
また、インク補充は、その効果が現われるまでに多少の時間がかかりますので、補充し過ぎないように注意してください。

8 製品仕様

カシオ CE-2200 の仕様

型 式	C E - 2 2 0 0
キーボード部	ストローク方式 2 キーロールオーバー
表 示 部	発光ダイオード表示管 桁数 8 桁
印 字 部	2 シート活字輪選択方式 印 字 速 度 約 2.5 行 / 秒 印 字 桁 数 レシート・ジャーナル各12 桁 記 録 紙 幅 45 mm、外径 83 mm 以下の普通紙(推奨 RP-4575) 店 名 スタンプ 縦 15 mm × 横 30 mm(レシートに自動印字)
最大演算桁数	置数・預かり金 8 桁 登録 7 桁 合計 8 桁 リピート 6 桁 ノンアド 8 桁、 %レート 整数 2 桁+小数 2 桁 税率 整数 2 桁+小数 4 桁 乗算数量 整数 4 桁+小数 2 桁
ド ロ ア ー	紙幣 4 種・硬貨 6 種 コイン部仕切りは移動可、コイントレーは取り外し可 ドロアーロック錠付き、ドロアー・本体一体型
時計・日付機能	月差 ± 30 秒 通電状態・25 (において) 2099 年までフルオートカレンダー
メモリー保護	バナジウムリチウム充電式電池内蔵 記憶保持 約 1 年 電池寿命 約 5 年
電 源	A C 100 V ± 10 V 50 Hz / 60 Hz
消 費 電 力	待機時 6 W 最大 11 W モードスイッチ「OFF」時 6 W
周囲温度・湿度	0 ~ 40 10 % ~ 90 %
外 形 寸 法	幅 330 奥行 360 高さ 215 mm(ドロアー含む)
重 量	約 6.5 Kg(ドロアー含む)
オ プ シ ョ ン	防水カバー WT-68
消 耗 品	記 録 紙 RP-4575(紙幅 45 mm、外径 75 mm) インクロール IR-93 店名スタンプ用補充インク スーパーインク K

記憶保持用電池について

本機は、長期間(約 1 年間)未使用状態でも、記憶(メモリー)が保護されていますが、万一時刻や日付が消えている場合は、充電不足ですから充電(差し込みプラグをコンセントに差し込む)を行なってください。

テレビやラジオの近くでは使用しないでください

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

9 索引(さくいん)

あ・ア	
預かり金(現金売り/預かり金キー)	7,15
後レシート(発行)	8,28
在高・ありだか(現金の)	24,37
い・イ	
一部現金	36
一万円札入れ	5
一連番号(レシートの)	14,52
一括取消(取引中止)	20
インクロール	5,55,61
う・ウ	
内税(扱い、方式)	10,45
え・エ	
エラー	62
演算桁数	57
円未満の端数	10,31,32,49
お・オ	
お釣り表示(合計/お釣り表示)	8
オプション	57
オペレーター用鍵(OP)	6
か・カ	
貸し売り(キー)	7,35
課税後値引き	30,47
課税シンボル	46
課税レジスター(課税レジ)	46,49
き・キ	
キーボード	6,7
期間集計	38,41
強制解除(キー)	7,62
く・ク	
クリアー(キー)	7,18,19
クリアー(ゴハサン)	24,39
け・ケ	
月間日別集計	38,40
券売り(キー)	7,35
現金売り/預かり金(キー)	7,15
検銭板	6
こ・コ	
コイントレー	6
合計/お釣り表示	8
硬貨入れ	6
5円丸め/10円丸め	10,34,44
ゴハサン(クリアー)	24
混在	10,47
さ・サ	
在高・ざいだか(現金の)	24,37
さかのぼり訂正	33
差し込みプラグ	6,57,61
し・シ	
時間帯別集計	38,39
時刻	14,18,42
紙幣入れ	6
ジャーナル	5,12,14,54
ジャーナル印字確認窓	5
ジャーナル送り(キー)	7,12,54
ジャーナル用紙受け	12
ジャーナル用紙挿入口	12
ジャーナル用紙排出口	12
ジャーナル巻き取りホルダー	5,12,54
10円丸め(5円丸め/10円丸め)	10,34,44
出金(キー)	7,29
純売上	23,24,37,41
小計(キー)	7,14,15
乗算(登録)	14,16
乗算/日時(キー)	7,16,18
シンボル(税の)	14,45,47,50
信用売り(キー)	7,36
す・ス	
数点売り	16
スタンプ用補充インク	56
せ・セ	
精算(モードスイッチの)	6,23,39
精算・設定用鍵(PGM)	6,23,39,42,45,48,51
設定(モードスイッチの)	6,42,45,48,51
設定単価	25
設定点検	53

9 索引(さくいん)

そ・ソ

総売上 ----- 23,24,37,41
外税(扱い、方式) ----- 10,15,45

た・タ

単価×数量 ----- 26,52
単価設定(部門の) ----- 25,43
単品売り ----- 15
単品登録 ----- 14,15

ち・チ

置数(キー) ----- 7,19
置数訂正 ----- 19
中止(訂正/中止キー) ----- 7,20
直前訂正 ----- 20

つ・ツ

つり銭(計算) ----- 15,16

て・テ

訂正/中止(キー) ----- 7,20
点検(モードスイッチの) ----- 6,37
店名スタンプ ----- 3,5,14,56,61

と・ト

登録(モードスイッチの) ----- 6,9,15,22,25
特別地方消費税 ----- 10
取引中止(一括取消) ----- 20
ドロアー(引き出し) ----- 5,29,62
ドロアー鍵 ----- 5
ドロアーロック錠 ----- 5,62

な・ナ

に・ニ

日時(乗算/日時キー) ----- 7,18
日計明細 ----- 23,37,39
入金(キー) ----- 7,29

ぬ・ヌ

ね・ネ

値引き(キー) ----- 7,14,30

の・ノ

ノンアド印字 ----- 14,27
ノンアド/両替(キー) ----- 7,17,27

は・ハ

端数(処理、値引き) ----- 10,30,31,32,34,49

ひ・ヒ

非課税(扱い、方式) ----- 10,46,47
非課税方式レジスター(非課税方式レジ) ----- 46,49
引き出し(ドロアー) ----- 5,62
日付 ----- 14,18,42
表示窓 ----- 6,8,15,17,18,36,42

ふ・フ

付属品 ----- 5
部分累計 ----- 38,41
部門(キー・番号) ----- 7,13,15,43
プリンターカバー ----- 5,11
分割処理 ----- 36

へ・ヘ

返品戻し(処理) ----- 21

ほ・ホ

防水カバー ----- 57
奉仕料 ----- 10
ホルダー受け(巻き取りホルダー受け) ----- 12,54,61

ま・マ

マイナス(キー) ----- 7,30
巻き取りホルダー(ジャーナル巻き取りホルダー) ----- 5,12,54,61
巻き取りホルダー受け ----- 12,54
マグネット用金属板(検銭板) ----- 6
マシン No.(レジ番号) ----- 13,51
丸め(5円丸め/10円丸め) ----- 10,34,44

み・ミ

む・ム

め・メ

9 索引(さくいん)

も・モ		
モード鍵	-----	5,6
モードスイッチ	-----	6,15,21,22,23,25,37,39,42,45,48,51
戻し(モードスイッチの)	-----	6,21
戻し(キー)	-----	7,22,33
戻しモード	-----	21
や・ヤ		
ゆ・ユ		
よ・ヨ		
ら・ラ		
り・リ		
リピート(登録)	-----	14,17
両替(ノンアド/両替キー)	-----	7,17
る・ル		
れ・レ		
レシート	-----	5,11,14,54
レシート送り(キー)	-----	7,11,54
レシートスイッチ	-----	6,8,28,61
レシート発行(キー)	-----	7,28
レシート発行窓	-----	5
レシート用紙受け	-----	11
レシート用紙挿入口	-----	11
レシート用紙排出口	-----	11
レジ番号(レジスターの番号)	-----	13,51
ろ・ロ		
ロールペーパー	-----	5,11,54,61
わ・ワ		
割引き(キー)	-----	7,14,31,44
割引き率	-----	31,44
割増し(キー)	-----	7,32,44
割増し率	-----	32,44
アルファベット		
OFF(モードスイッチの)	-----	6,13
OP(オペレーター用鍵)	-----	6
PGM(精算・設定用鍵)	-----	6,23,39,42,45,48,51

本マニュアルの著作権、およびマニュアル中に記載されているソフトウェアに関するすべての権利は、カシオ計算機株式会社が所有しております。カシオ計算機株式会社の書面による同意なしには本マニュアルおよびソフトウェアの一部または全部を問わず、複製し頒布することを禁じます。
本マニュアルおよびソフトウェアは、将来予告なしに変更することがあります。

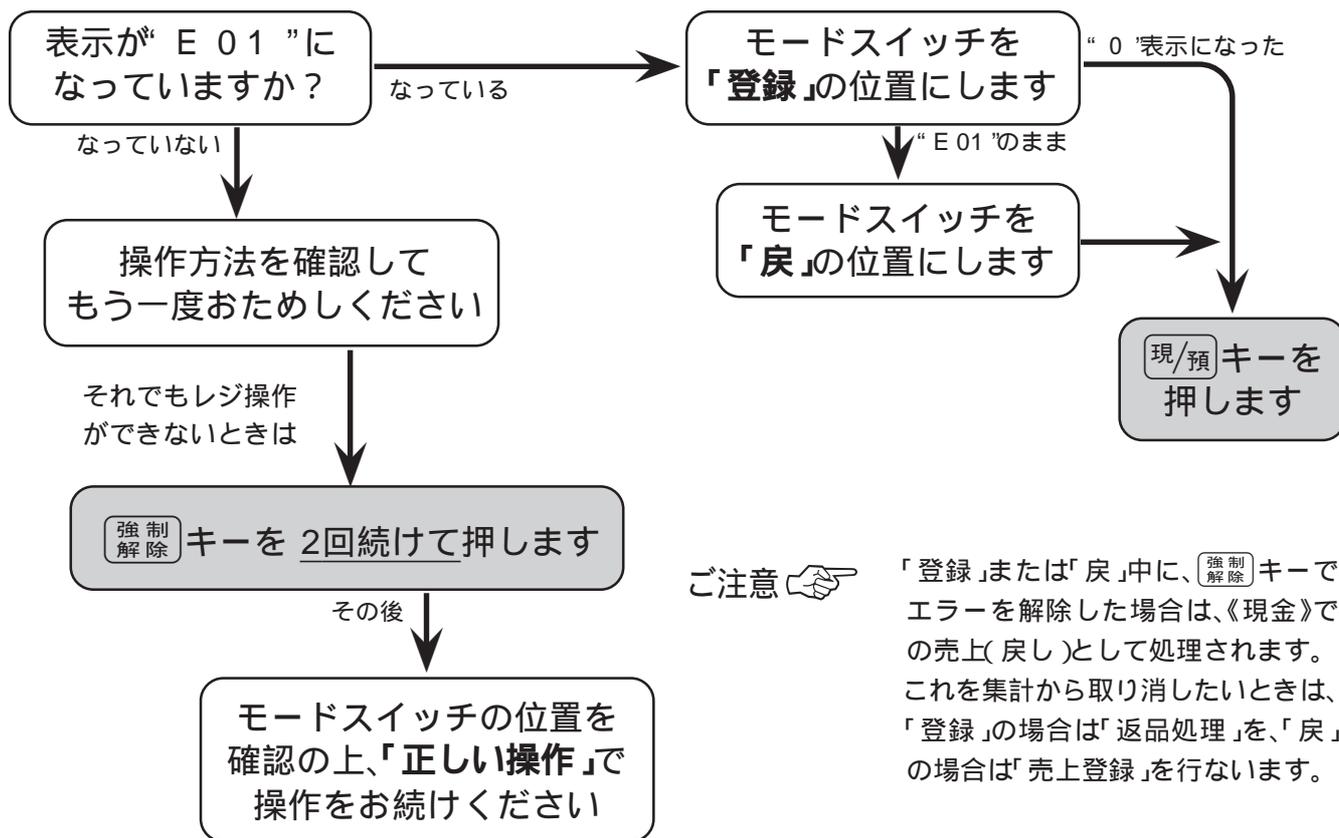
故障かなと思う前に

機械が全然作動しない、または、時々おかしくなる等の場合は、故障と思いがちですが、その前に次の点をお確かめください。

こんなとき	ここをお確かめください
ドロア(引き出し)が開かない	硬貨や紙幣がはさまっていませんか？
表示がつかない	差し込みプラグがコンセントからはずれたり、はずれかかっていますか？
	コンセントまでまちがいなく電気が流れていますか？
レシート、または、ジャーナルが発行されない	紙づまりを起こしていませんか？
	レシートが発行されないときは、レシートスイッチが「停止」になっていませんか？ ⇒ 8ページ
	ロールペーパーは残っていますか？ ⇒ 54ページ
ジャーナルが巻き取られない	ジャーナル用紙の初めが、巻き取りホルダーにきちんとセットされていますか？ また、巻き取りホルダーはホルダー受けに確実にセットされていますか？ ⇒ 12ページ
	紙づまりを起こしていませんか？
印字がうすい、または、印字ムラがある	インクロールが古くて、インク切れの状態ではありませんか？ ⇒ 55ページ
	インクロールやスタンプが正しくセットされていますか？ ⇒ 55、56ページ
店名スタンプがうすい	店名スタンプがインク切れの状態ではありませんか？ ⇒ 56ページ
	店名スタンプが正しくセットされていますか？ ⇒ 56ページ
日付・時刻が消えてしまった	内蔵バッテリーが充電不足の状態ではありませんか？ ⇒ 57ページ

うまく動かないときは

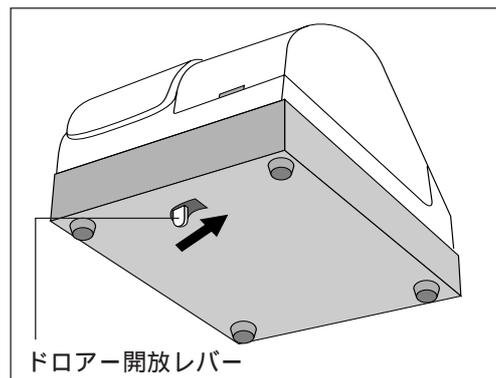
レジ操作中に、エラー音が「ピーッ」と鳴ることがあります。これは、機械が操作ミスを検出したしるしですが、通常はエラーの自動解除機能によりそのまま正しく操作を続けることができます。操作ミスの内容によっては、エラーの自動解除後でも、それ以後の操作ができなくなることもあります。このときは以下のようにしてください。



ドロアー(引き出し)が開かなくなったとき

万一、停電や故障などでドロアーが開かなくなったときは、ドロアー底面の金具(ドロアー開放レバー)を矢印の方向に動かすと開きます。

* ドロアーロック錠がかかっている場合は開きませんので、ロックを解除してから行ってください。



保証およびアフターサービスについて

保証書はよくお読みください 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。
保証書（別に添付しています）は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

修理を依頼されるときは まず61、62ページの「こまったときには」に従って調べていただき、直らないときは次の処置をしてください。
保証期間中は
保証書の規定の通り、お買い上げの販売店、またはカシオサービスセンターが修理をさせていただきます。保証書をご用意のうえ、お客様相談センターへご連絡ください。
保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店、またはお客様相談センターへご依頼ください。
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

アフターサービスなどについて疑問なことは お買い上げの販売店、お客様相談センターにお問い合わせください。
カシオ製品のアフターサービス業務は、カシオテクノ株式会社が担当いたします。

消耗品のお申し込みは お買い上げの販売店へ機種名を告げてお申し込みください

CE-2200 の消耗品

ロールペーパー : RP-4575-TW (紙幅 45 × 外径 75 mm)
インクロール : IR-93
店名スタンプ用補充インク : スーパーインク K

カシオレジスターお客様相談窓口

製品の機能、操作などに関するご質問に、お電話でお答えいたします。
修理の受付、お電話による問診をいたします。
また、必要に応じ修理の手配をいたします。

カシオレジスターお客様相談センター



0570-001166

市内通話料でOK
ナビダイヤル 市内通話料金のみでご使用いただけます。

受付時間：月曜日～土曜日
AM9:00～12:00 PM1:00～5:30
(日曜・祝日・年末年始などを除く)

携帯電話・PHSなどをご利用の場合は、03-5294-7315（東京）をご利用ください。

カシオ サービスセンター

北海道	札幌	仙台	仙台	北陸	金沢	静岡	名古屋	沢岡
東北	盛岡	宇都宮	水戸	近畿	京都	大阪	神戸	山形
関東	高崎	千葉	東京	中国	岡山	広島	高松	岡山
	多摩	横浜	新潟	九州	福岡	熊本	鹿児島	
信越	長野	新潟	新潟					

* その他、26カ所の出張所があります。

店名・住所

販売店（問い合わせ）先を明記しておきましょう



()

担当者